

健康調查報告書

第四輯

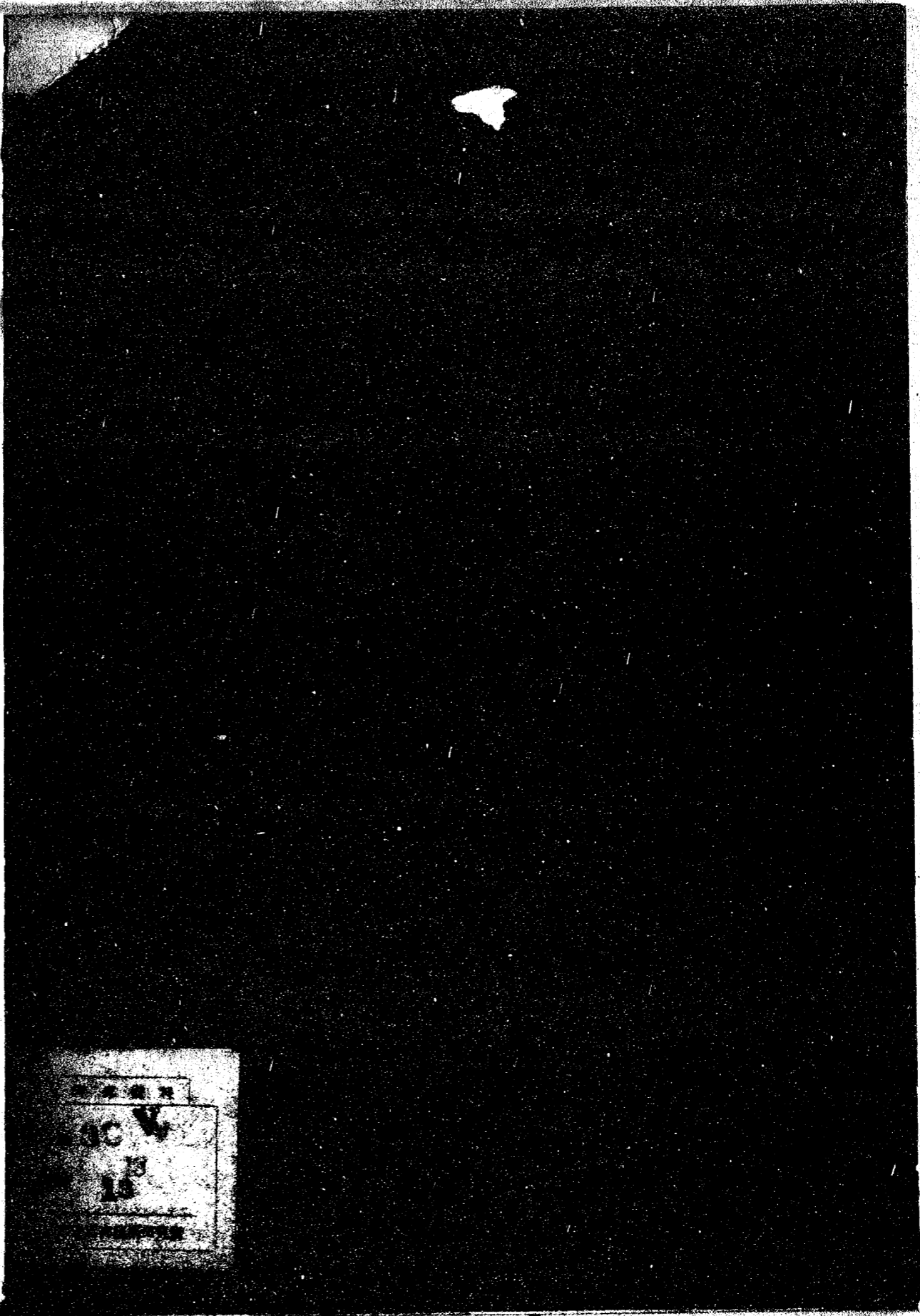
(保健衛生資料 1-1)

台灣總督府交通局通信部

分類-3-V

昭和十二年五月刊行

卷号-13



10  
10  
10  
10

25x □

32x □

25x

臺灣總督府交通局

總長 泊 武治 殿

遞信部長 戶 水 昇 殿

昭和十年(八月)施行

## 第四回 健康調查報告書

臺灣總督府中央研究所技師

臺灣總督府交通局遞信部囑託

醫學博士 富 士 貞 吉

## 序 言

本報告を提出するに際し、第四回健康調査施行に當り、種々御配慮を煩した警務局衛生課各位並に公務多忙の折柄にも不拘、検診の衝に當られたる總督府各醫院々長及び關係各位に對し深甚の謝意を表す。又新竹臺南兩郵便局トラホーム防遏に際し、種々御高配を煩した兩州衛生課長に併せて謝意を表す。

## 目次

### 圖表

- 第一圖 本島及内地逡信部内疾病別統計圖
- 第二圖 本島第三回第四回健康者と現症者比較圖
- 第三圖 本島及内地逡信部内健康者と現症者比較圖

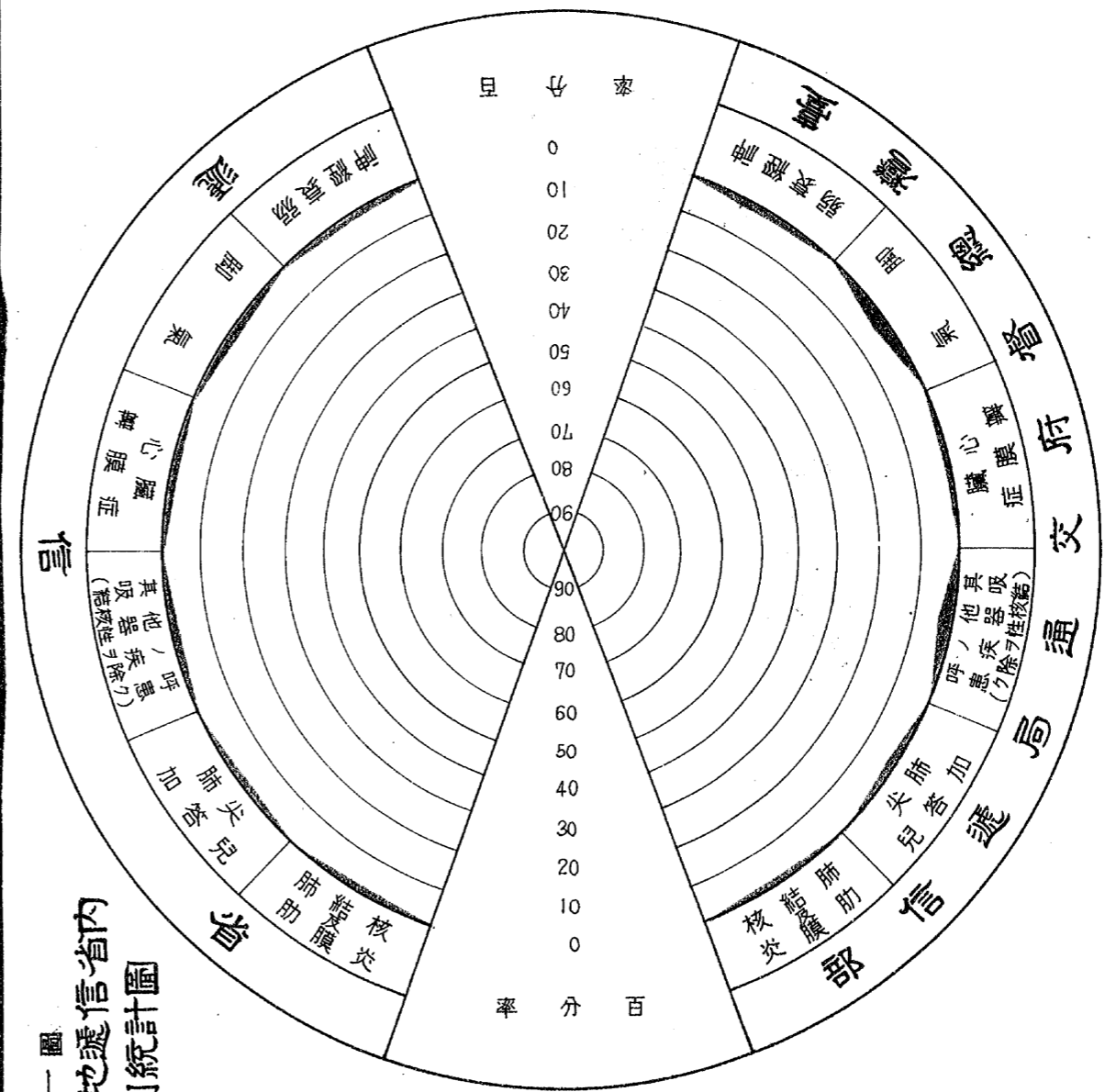
### 序言

- 第一章 緒言.....(1)
- 第二章 第四回健康調査の目標.....(4)
- 第三章 局別、病類別統計.....(5)
- 第四章 局別、呼吸器疾患統計.....(16)
- 第五章 呼吸器病患者(非結核性を除く)の性別、年齢別統計.....(18)
- 第六章 肺結核患者と勤務年限との關係.....(19)
- 第七章 臺灣逡信部及内地逡信省管内病因別統計比較.....(20)
- 第八章 内臺逡信健康者と現症者との比較.....(21)
- 第九章 勤務年限別、局別、性別健康者と現症者統計.....(22)

### 別表

- 第一表 逡信部及各局健康調査表(共一より共十六).....(2-23)
- 第二表 局別呼吸器疾患統計.....(24)
- 第三表 呼吸器疾患患者(非結核性を除く)性別、年齢別統計.....(24)
- 第四表 肺結核患者と勤務年限との關係.....(26)
- 第五表 臺灣逡信部及内地逡信省管内病因別統計比較.....(20)
- 第六表 臺灣逡信部及内地逡信省管内健康者と現症者比較.....(22)
- 第七表 第二回健康調査時に於ける臺灣逡信部内健康者と現症者對照表.....(22)
- 第八表(1)勤務年限別、局別、性別、健康者と現症者統計.....(28)
- 第八表(2)勤務年限別、局別、健康者と現症者統計.....(30)

第一圖  
本島及內地遞信省内  
疾病別統計圖

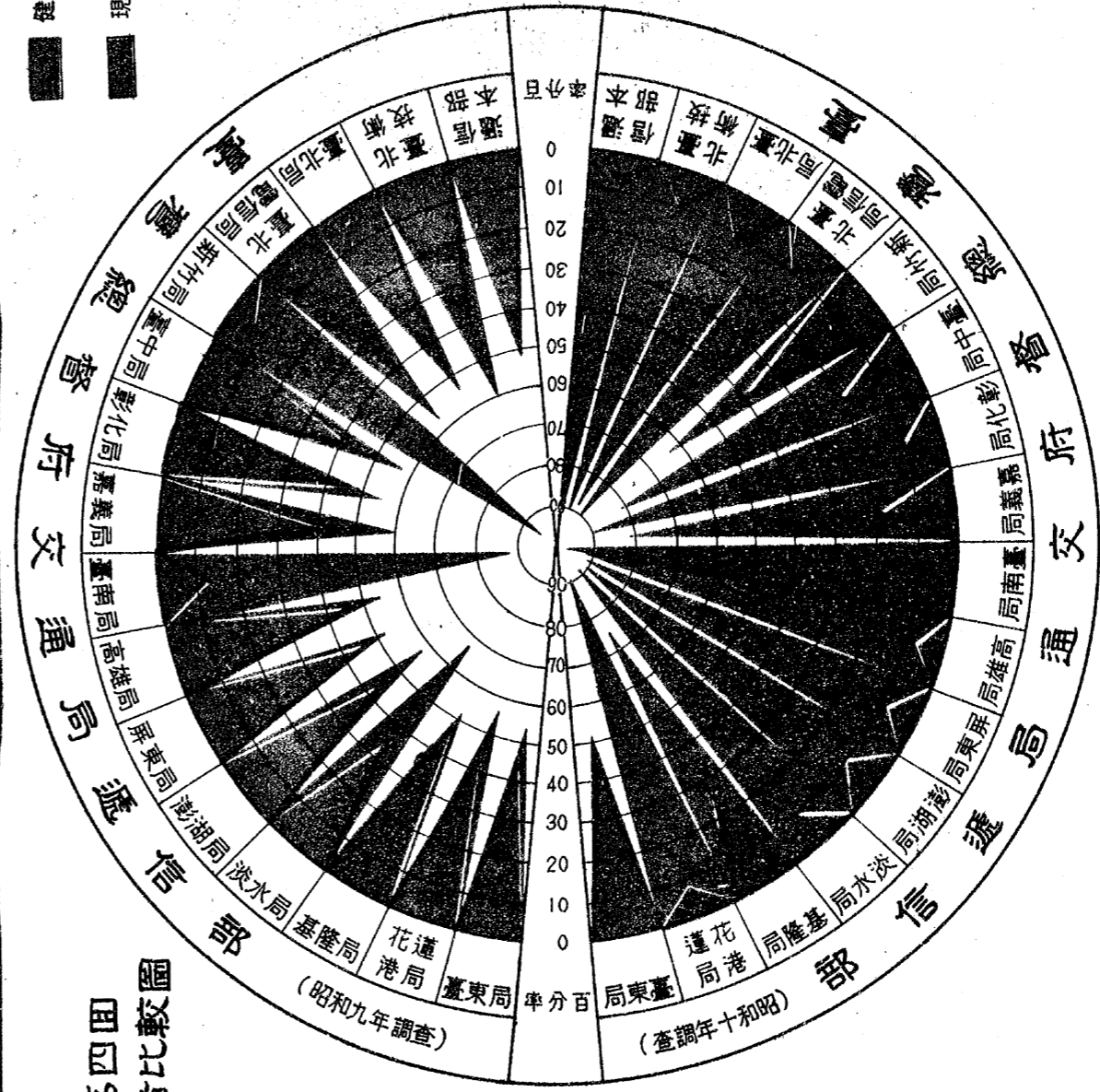


25x□

32x□

25x

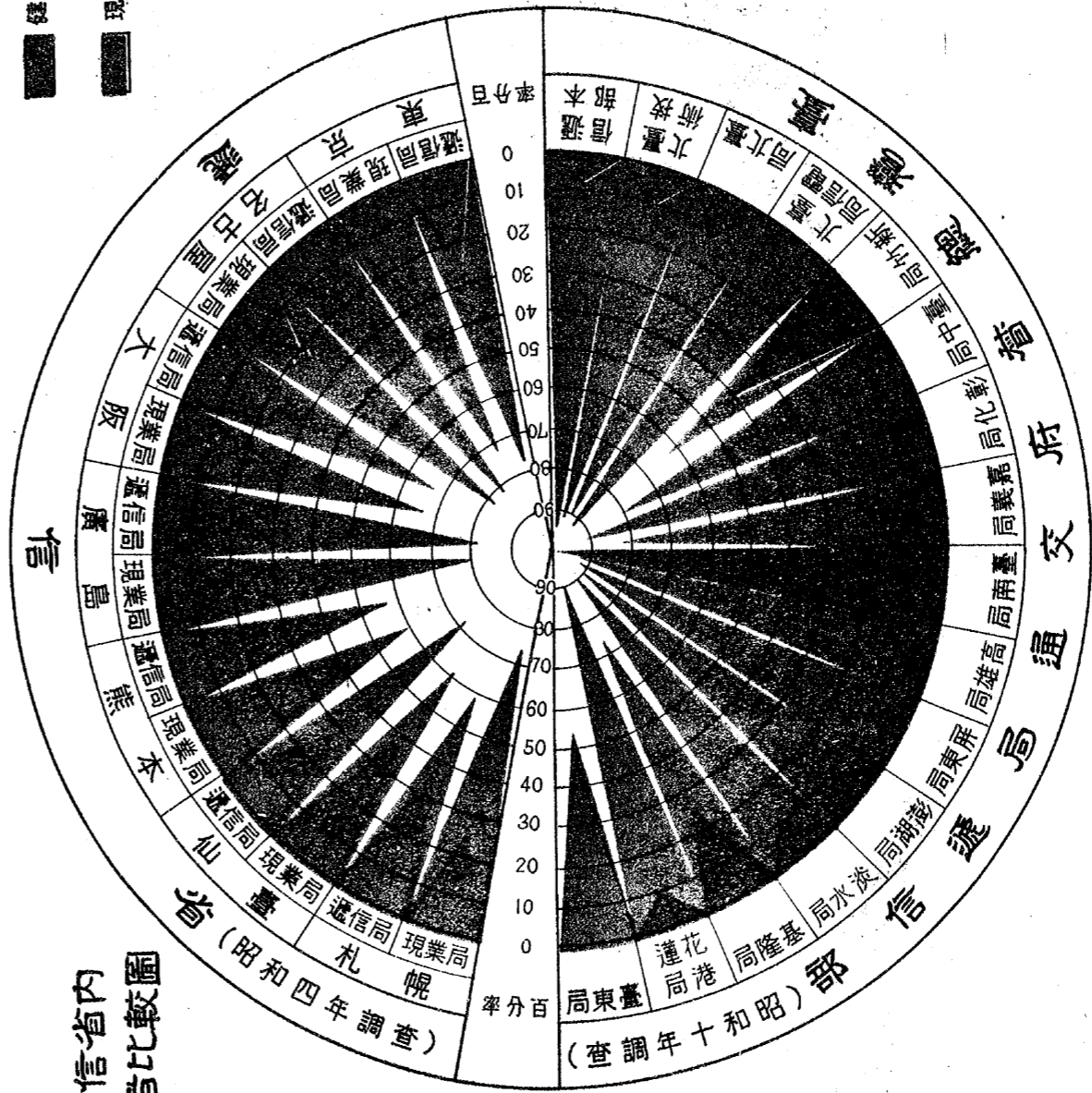
健康者  
 現症者



第二圖  
 本島第三回第四回  
 健康者と現症者比較圖

健康者

現症者





# 健康調査報告書

## 第一章 緒言

逓信部並に一、二等局員健康調査は昭和6年7月第一回の調査を施行してより回を重ねること四回に至つた。此の間統計資料の集料と共に保健衛生設備も徐々に整へられ従業員の保健状態も著しく向上された。

今回は昭和10年8月29日より9月24日に至る間全島一斉に実施せられた。

調査は別項に記載の通り逓信本部、臺北郵便局、臺北電信局、淡水郵便局は當部囑託醫佐々木盛、石井義男兩氏に依頼し彰化郵便局を除く其他の局は局所在地の總督府醫院に彰化局は前年度同様臺中醫院に依頼した。

調査人員、調査日數並に調査に従事した醫師數を要約すると下表の通りである。

所屬區別	逓信	臺北郵	臺北電	基隆	新竹	臺中	嘉義	臺南	高雄	淡水	屏東	彰化	澎湖	花蓮港	臺東	合計
調査人員	852	550	192	395	146	282	172	295	221	64	93	84	71	108	79	3,604
調査日數	5	7	2	5	2	3	2	3	3	1	2	1	1	4	2	48
醫師數	2	2	2	1	3	2	3	2	2	1	2	2	2	1	2	29

即ち調査人員總數は3604名、調査總日數は48日、醫師實數は29名であつた。

尙施行に関する詳細に就いては以下を参照されたい。

### 逓信部

検査施行月日	自 9月20日 5日間 至 9月24日	
検査醫師	逓信部囑託醫師 2名	
受検者數	庶務課 222名	監理課 42名
	爲替貯金課 187名	海事課 20名
	電氣課 22名	工務課 50名
	航空係 10名	監察係 2名
	逓信講習所 33名	逓信協會 5名
	電氣協會 4名	放送協會 45名
	臺北技術官駐在所 210名	計 852名

### 臺北郵便局

検査施行月日	自 8月30日 7日間 至 9月6日	
検査醫師	逓信部囑託醫師 2名	
受検者數	庶務課 67名	郵便課 207名

為替貯金課	61名	電話課	215名
計	550名		

**臺北電信局**

檢查施行月日	自8月29日 至8月30日	2日間		
檢查醫師	遞信部囑託醫師	2名		
受檢者數	庶務課	21名	通信課	112名
	受配課	59名	計	192名

**淡水郵便局**

檢查施行月日	9月7日	1日間		
檢查醫師	遞信部囑託醫師	1名		
受檢者數	庶務係	6名	通信係	34名
	技術官駐在所	6名	無線及燈臺	18名
	計	64名		

**基隆郵便局**

檢查施行月日	自9月3日 至9月7日	5日間		
檢查醫師	基隆醫院醫師	1名		
受檢者數	庶務課	23名	郵便課	106名
	鐵道船舶課	93名	電信係	110名
	技術官駐在所	30名	無線局	14名
	海事出張所及燈臺	14名	計	395名

**新竹郵便局**

檢查施行月日	自9月6日 至9月7日	2日間		
檢查醫師	新竹醫院醫師	3名		
受檢者數	庶務係	9名	郵便係	57名
	電信係	48名	技術官駐在所	32名
	計	146名		

**臺中郵便局**

檢查施行月日	自9月8日 至9月10日	3日間		
檢查醫師	臺中醫院醫師	2名		
受檢者數	庶務係	18名	郵便課	97名
	電信係	126名	技術官駐在所	41名
	計	282名		

**彰化郵便局**

檢查施行月日	9月12日	1日間		
檢查醫師	臺中醫院醫師	2名		
受檢者數	庶務係	7名	通信係	75名
	技術官駐在所	2名	計	84名

**嘉義郵便局**

檢查施行月日	自9月10日 至9月11日	2日間		
檢查醫師	嘉義醫院醫師	3名		
受檢者數	庶務係	11名	郵便係	61名
	電信係	79名	技術官駐在所	21名
	計	172名		

**臺南郵便局**

檢查施行月日	自9月9日 至9月11日	3日間		
檢查醫師	臺南醫院醫師	2名		
受檢者數	庶務課	23名	郵便課	99名
	電信課	123名	技術官駐在所	50名
	計	295名		

**高雄郵便局**

檢查施行月日	自9月3日 至9月5日	3日間		
檢查醫師	高雄醫院醫師	2名		
受檢者數	庶務係	16名	郵便係	80名
	電信係	62名	技術官駐在所	52名
	海事出張所及燈臺	16名	計	189名

**屏東郵便局**

檢查施行月日	自9月4日 至9月5日	2日間		
檢查醫師	屏東醫院醫師	2名		
受檢者數	庶務係	7名	通信係	81名
	技術官駐在所	5名	計	93名

**澎湖郵便局**

檢查施行月日	9月3日	1日間		
檢查醫師	澎湖醫院醫師	2名		
受檢者數	庶務係	7名	通信係	60名
	技術官駐在所	4名	計	71名

### 花蓮港郵便局

検査施行月日	自 9月2日 至 9月5日	4日間		
検査醫師	臺東醫院醫師	1名		
受検査者數	庶務係	9名	通信係	81名
	技術官駐在所	18名	計	108名

### 臺東郵便局

検査施行月日	自 9月2日 至 9月3日	2日間		
検査醫師	臺東醫院醫師	2名		
受検査者數	庶務係	7名	通信係	46名
	技術官駐在所	16名	大武壠出張所	10名
	計	79名		

以上の外調査に従事した看護婦數は醫師數と大體同數であつて各總督府醫院より派遣をして戴いた。臺北、淡水郵便及臺北電信局へは共済組合臺北診療所及臺北簡易保険相談所より看護婦各1名參加した。

## 第二章 第四回健康調査の目標

健康調査の度毎に発見される、傳染の危険性に富む慢性呼吸器疾患は共存共榮の社會生活に大きな脅威であり又多くの悲劇もそれから醸成されることが多く、自他共に之が掃蕩に力めなければならぬ。

健康調査も回を重ねること既に四回、其間、逓信部管下の保健状態は逐年好轉し、保健衛生並に診療機關の充實等の社會施設の活動と相俟つて部員の福利は昔日の比ではない。前回の調査報告で昭和8年3月から同9年2月末に至る臺北逓信診療所で治療を受けた延人員は約6,000名であつたと報告して置いたが、次年度、昭和9年3月から昭和10年2月末に至る一箇年間の治療延人員は内地人男5,678名、女1,858名、本島人男1,929名、女29名で合計9,435名即ち約10,000名に垂んとしてゐる。其間、疫病ワクチンの配布、チフテリアの豫防接種を施行してこれ等の傳染病を豫防し、頗る顯著な効績を擧げてゐる。

上述のやうな次第であるから、診療所の充實により、疾病の早期治療並に適當な治療方針の指導及疾病の豫防等の結果、其間幾多の疾病發生の危機を防いで來たが、受益者の利益はどれ位であつたかといふことを具體的に示すことは中々至難なことであるが、病氣に罹つた多くの人々から感謝の言葉を度々戴いてゐる點より、保健係や共済組合係員の努力も滿更、徒爾でなかつたことを悦んでゐる。

さて、今回の調査は色々の事由のために出来る丈煩を避けて、主として呼吸器系統の諸疾病調査に其目標をおいた。

幸にも部員各位の理解ある同情の下に何等の支障もなく其調査の目的を達することが出来た。

今回調査の結果、呼吸器系統の重症患者が甚だ少かつたことを、當然の結果とは云へ、御同慶に堪へぬ所であるが、其外に基隆局から皮膚癩患者1名を発見したことは大きな收穫であつて公衆衛生上本調査の目的はこれ丈でも充分達成せられたと言つても過言ではない。

新竹局、臺南局、基隆局の3局丈では前回の調査の結果に鑑み、トラホーム防遏に關する1年間の推移を知る爲にトラホーム検診を行つた。

## 第三章 局別、病類別統計

(第一表、其一乃至其十六)

### (1) 逓信本部 (第一表其一A-E)

呼吸器疾患:

總受検査者642名中、感冒其他の呼吸器疾患ありと認められたものは12名であつて、内男子8名、女子4名であつた。患者數の全受検査者數に對する比率は1.9%である。而して、この内、肺門淋巴腺其他に浸潤の微ありと認められたものは男、女各3名であるが、女1名を除く他は何れも輕症であるから診療所に通ひ適當な醫療を怠らねば心配の要らぬ程度である。但し、他の女1名は數回の健康調査に引續き引懸つて居る者であつて充分根治を要する者である。

残りの6名は感冒患者であるから心配の要はない。

之を第三回健康調査の結果と比べると患者數では偶然の一致を見たが、受検査者數は第四回の方が多いから罹病百分率にしてみると前回では2.2%であるが、今回は1.9%に減つてゐる。兎も角第二回健康調査時罹病率8.1%に比べると大變な良成績である。

心臟疾患:

總受検査員に對して異狀ありとされたものは4名だから其の百分率は0.6%である。前年度の0.3%に比べると稍増加してゐるが、4名のうち2名(男1名女1名)は心臟辨膜症であつて、前回と同數である。先天的の心臟辨膜症は治癒し難いものであるから、前回同様本人に何れも激動、不攝生を避くるやう注意を促しおいた。他の2名は脚氣其他の原因による一時的の心臟機能昂進といふ程度である。

## 脚氣症：

前回の調査では脚氣患者と認むべきものを見出さなかつたが、今回の調査では7名を計上した。其百分率は11%である。何れも軽症であるから心配の要はないが、攝生法を各人に勧めて置いた。

## 神経衰弱症：

今回の調査では神経衰弱症と診断を下す様な症状の出揃つた者は1名も見なかつた。前回の3名に比べて先づ良い成績と言はねばならぬ。

## 其他の疾患：

咽頭炎其他の一時性の疾病を含むものであつて總數20名、内男19名、女1名であつた。

## トラホーム：

前回の調査では前々回に比べて約半減し、頗る良成績を示したのであつたが、今回は調査日數其他の事情から検診を止めて次回の検診に待つこととした。

## (2) 臺北技術官駐在所 (第一表其二)

## 呼吸器疾患：

總受檢者210名中、呼吸器其他に異常ありとせられた數は10名であつたが、再診の結果、肺の一部に活動性の浸潤ありと認めたもの3名。而して浸潤はあるが非活動性に好轉し、治癒の傾向にあるもの4名、其他の者は感冒等に因する呼吸器の異常者である。これを前回の成績に比べると數に於ては殖へてゐるが、今回は口から結核菌を撒布するやうな危険な者を1名も發見しなかつた。各人に適當な治療法を講ずるやう勧めておいた。

## 心臟疾患：

前年度と同様、1名を計上した。心臟瓣膜症であつて前回の者と同一人であつた。別に症状悪化を認めなかつた。

## 脚氣症：

患者數は3名であつて前回のなしに比べると數は増してゐる。

## 神経衰弱症：

前回の1名に對し、今回は1名もない。野外作業を主とする處では、この種の疾病は少い。

## 其他：

9名の患者數を計上してゐる。咽頭炎、扁桃腺、胃腸疾患等である。

## (3) 臺北郵便局 (第一表其三)

## 呼吸器疾患：

受檢員550名に對し、27名の現症者を計上した。内譯は男子337名中16名、女子218名中11名で受檢總員に對する現症者の百分比は4.9%、而して男子の受檢員に對する比は4.7%、女子は5.2%である。

この27名のうち、男5名、女5名はX線透視の結果、肺尖部又は肺門部或は鎖骨下窩に陰影を證したものであつて何れも軽度であるが進行性であつた。これ等の人は目下診療所で治療を受けつゝある。

又男子6名、女子3名は脊て罹患した病竈をX線透視で證明してゐるが、何れも石灰質の沈着を見、非活動性となつてゐる。先づ治癒したと見做してよい人々である。又男子3名、女子2名は極めて初期の状態であつた。残りの男2名、女1名は普通の氣管支炎患者であつた。之は前年度の成績に比べると餘り芳ばしくない。併し乍ら、前年度で見た様な重症者は1名もなく、何れも加療中であることは自他共に大變結構なことと言はねばならぬ。況して、第1回健康調査時に6名の重症開放結核患者を發見したことに比べると隔世の感がある。

以上、女子の罹患率の多いことは一般女性の病氣に對する自覺が足りない結果と思はれる。女性は今少しく自分等の病氣豫防、治癒に關心を持つて貰ひ度い。

## 心臟疾患：

本項に含まれてゐる患者數は4名であつて男3名、女1名、何れも心臟瓣膜に故障のある者である。前年度には1名も發見しなかつた。元來本病は先天性のものが多いから、過去1箇年間に發生したとは思はれぬ。他より轉動してきた者か、或は前年度に診察したものであらう。兎も角も一人前の心臟の持主でないから日常注意が肝要である。

## 脚氣症：

受檢員550名中患者數は11名であるから、罹患率は約2.0%である。之を前年度の2.9%に比べると減少してゐる。

## 神経衰弱症：

前年度では2名の該患者を計上したが、今回は1名もない。

## 其他の疾患：

10名を算してゐるが、其内、男子1名は腸結核の疑あり、女子1名は腎盂炎の現症者であつた。何れも即刻休養をとらねば一命に關する病狀であつた。この2名を見出したことは本人の爲、眞に幸であつた。残りの8名は腸炎、感冒等の患者であつた。

## (4) 臺北電信局 (第一表其四)

## 呼吸器疾患：

職員192名中患者11名を計上した。男子10名、女子1名である。而して以上の内、初診の結果、再診に廻しX線で入念に診察した結果、其内男子1名は肺門浸潤の診断が下され、他の男9名、女1名は何れも再診の結果、活動性病竈を認めず若くは著變あるを認めずといふ診断である。之を前年度と比較するに前年度と同様、頗る佳良な成績である。この程度に全員を健康化することは頗る難事のことである。當局の不斷の努力に満腔の謝意を表す。

心臓疾患：神経衰弱症

この兩者に就ては1名の現症者をも發見しなかつた。

脚氣症：

2名の患者を計上した。前年同様良成績である。

其他の疾患：

男子7名、女子なし。其内、男子4名は胃腸カタル、1名は眼病、2名は咽頭炎の程度であつた。眼病の者は右眼窩内腫瘍のやうに思はれたので診療所でX線診察を行つた上、眼科専門醫の處置を受くるやう勧めた。

要之。臺北電信局は健康調査の回を重ねる毎に顯著な成績を擧げてゐる。本年度の成績位ならば先づ理想に近い状態である。どうかしてこの状態を續けて行き度いものである。

#### (5) 新竹局 (第一表其五)

トラホーム：

本局のトラホームは今迄行つて來た3回の健康調査毎に驚異的數字を示すので有名であつた。もう一度此處に掲げてみると

第1回、受檢員126名中患者數82名、百分比65.1%

第2回、受檢員118名中患者數100名、百分比84.7%

第3回、受檢員135名中患者數112名、百分比83.0%であつた。殊に、私は第2回の調査報告中に、其の驚異的罹病率について注意を促かして置いたにも拘らず、第3回調査時には依然83%の高率を示し、局長以下總幹めの體狀であつたから、第3回調査後、極力其の防遏策を講ずることを御願ひしておいた。其結果が本回の成績に現はれてきた次第である。

本回の調査の結果では受檢員146名中患者數は51名であつて罹病率は34.9%である。内男44名(109名中)女7名(37名中)である。防疫の效果は著く、患者は半數以下となつた。然も51名の患者中、治療を要するものと診断された者は男38名、女6名計44名である。

元來、本病の経過は頗る慢性であつて、罹病後暫くの間はさしたる苦痛をも與へ

ぬが、病勢が進んで來てから醫師に頼つては、其の治療は中々長びくし、又相當苦痛を作ふものである。病勢が進んでくると眼の容姿は破壊され、殊に若い娘さん達には大變な打撃である許りでなく、家族に傳染せしめるから、尋常小學卒業頃の娘さんのある家庭では、女學校へ入れやうとしても二、三の女學校では入學時の健康診断でトラホーム患者はとらぬ方針のところもある。本島の街頭で農夫の老人達で半盲状態の者を甚だ屢々見かけるが其の大部分はトラホームに因ると斷言しても大きな誤はない。

過去1箇年間の當局の努力の結果、この状態に迄改善されたことは誠に悦ばしい。尙進んで一層改善を御願する次第である。

呼吸器疾患：

受檢員146名中4名を計上してゐる。男子3名(109名中)、女子1名(37名中)であるが、結核症と認むべきものは1名もない。但し、男1名は肺壞症で新竹醫院で治療を受けつゝあり、著く輕快したとのことである。満足すべき状態である。

心臓疾患：

職員146名中3名を計上してゐる。何れも男子であつて病名は心臓辨膜障害である。前年度では同症患者を2名計上してゐるが本回では1名を増加した。本症に對しては對策はなく、本人が擧生をするのみである。

脚氣症：

3名の患者を擧げてゐる。男1名、女2名、之を前々年度の27名及び前年度の9名に比べると、これ亦大變良い成績を示してゐる。

其他の疾患：

神経衰弱症は前年度女子4名、男子9名を算したが、本年度は1名もなく、其他の疾病としては胃腸病1名、貧血1名、咽頭カタル1名及地方性の甲状腺腫2名計5名を計上してゐる。

要之。本局ではこゝ數回の健康調査の結果は頗る芳ばしからざる衛生状態の下にあつたが、本回の調査の結果頗る佳良な状態に一變し、他局と比肩し得るやうになつた。尙、慾をいへばトラホームの罹病率は尙、他局に比べて遙かに高率を示してゐるから、これをも他局と同じやうに低率にしたい。

#### (6) 臺中郵便局 (第一表其六)

呼吸器疾患：

282名の受檢者中15名(内男10名、女5名)を計上してゐる。このうち男6名、女4名は氣管支炎で問題でなく、又男3名、女1名は呼吸音異常の程度で心配は不要、たゞ男子1名が左側肺に昔の肋膜炎の痕があり、この病竈が再度活動性の兆ありと

診断されてゐて相當氣をつけて安靜を要すといふ状態であつた。結局、前年度の検査の結果と同様好成績を維持してゐる。

心臓疾患：

1名のみ。前年度では1名もなかつた。瓣膜障害症である。尙、此外に心臓疾患とは言へぬが血壓が非常に高く、動脈音が昂進してゐる人があつたから醫師の注意に従ひ静養治療をお奨めした。

脚氣症：

前年度の20名に比べて今回は34名であるから、患者数では増加してゐる。男子13名、女子21名であり、女子の方が遙かに多い。其内、[即刻治療を要す]と診断された重症者は男子に1名あつた。他の人々は食餌療法なり、醫治なりを指示しておいた。

神経衰弱症はなく、其他の疾病としては貧血が2名で何れも女子。他の2名は脾臓肥大のため、再診を受くるやうにした。

要之、どう言ふ理由であるか、本局では脚氣患者が多いやうである。其他の一般衛生状態は佳良である。

#### (7) 彰化郵便局 (第一表其七)

呼吸器疾患：

受検員84名中5名の患者を計上してゐる、而してこの内1名だけが右側慢性頸淋巴腺炎、左側陳舊性肋膜炎であつて、治療を要する者と認め注意をしておいた。他の4名は氣管支炎其他であつて左程心配を要しない。いつも本局の成績は本病に限り好成績を示してゐる。

心臓疾患：

今回の検査の結果、昨年と同様1名の心臓瓣膜症?患者を計上してゐる。前回の者と同一人である。

脚氣症：

2名を計上してゐる。何れも男子である。前回の4名に比べると2名を減じた譯である。

神経衰弱症：

今回の検査ではこれを計上してない。

其他の患者も亦1名であつて、

要之、概して本局の健康状態は佳良といふことが出来る。

#### (8) 嘉義郵便局 (第一表其八)

呼吸器疾患：

受検員172名中19名を計上してゐる。其の内、男1名は相當に病勢の進んだ人であつたが、他の男子10名、女子8名は何れも氣管支炎程度であつて懸念する病症の人々ではなかつた。この成績を前回の夫と比べると、前回では肺尖加答兒、肺尖浸潤、陳舊性肋膜炎等5名を計上してゐるから患者の数は減じた譯である。

心臓疾患：

本項に含まれる病症の者は1名も發見しなかつた。

脚氣症：

前回の検査で2名を擧げてゐるが、今回は増加して男子1名、女子4名計5名を計上してゐる。特に女子では65名の受検者中、4名であるから、男子の受検員107名中1名の罹病率に比べて餘程多い。注意をしていただきたい。

神経衰弱症：

今回は1名も發見しなかつた。

其他の疾患としてマラリア、胃腸病等の患者が7名あつた。其の内、男子1名、この人は技術官駐在所勤務の人であるから、地方で感染して來たのではないかと思はれる。而して尙、電信係の女子1名に慢性マラリア患者があつた。

要之、本局の衛生状態は逐年改善の一途を辿り、これを前々回の状態と比べると隔世の感がある。この状態を續けて行き度いものである。

#### (9) 臺南郵便局 (第一表其九)

トラホーム：

本局に於ける本患者数は逐年累加し、前々年度にては受検員266名中95名罹病率35.7%であつて、前年度は受検員277名中患者数204名を算し、罹病率73.6%となり、倍加の有様であつた。

そこで新竹局同様、當局に積極的防遏法を講じて貰ふことにしておいたが、今回の調査は期待に反し、總受検員295名全部がトラホームと診断されてゐる。其の内、治療を要せずと診断されたもの男子20名、女子10名を除いても尙265名の多數がトラホームの現症をもつてゐることになる。種々の點を考慮しても患者は餘程多いわけである。引續き折角防遏に努めて貰ひ度い。

トラホーム以外の眼疾患として白内障、結膜炎、翼狀贅片等のもの7名を計上してゐる。

呼吸器疾患：

2名を計上してゐる。内1名は急性肋膜炎を伴つた兩側肺浸潤症であつて相當重症であつたが、健康調査後數箇月の後に死亡した。相當無理をして今迄働いて居たに違ひない。他の1名は氣管支炎であつた。

前年度では他への傳染源として其主役を勤める開放性結核患者を1名発見したが本日も亦、1名の重症者を記録した。

心臓疾患、脚氣、神經衰弱症等は何れも1名で頗る佳良な成績である。此内、心臓患者は病勢昂進の爲、辭職した。

其他の疾患として3名を擧げてゐるが、これは何れも心配の要はない。

要之、本局ではトラホームの撲滅が何より必要である。次で肺疾に關し、相當重症患者がゐたから、其周囲の人々に就いて注意をする必要がある。

#### (10) 高雄郵便局 (第一表共十)

呼吸器疾患:

郵便局内では62名の受検員中8名の患者を計上してゐる。其内男子3名(各係に1名宛)は重症ではないが、何れも治療を要すといふ程度の肺浸潤を伴ふものであつて、患者の割合は他局に比べて多い。其他の5名は風邪等であつて特に取立てゝ言ふ程のこともない。

尙、技術官駐在所に1名の患者を擧げてゐるが、これ亦同様、懸念すべき状態に在る者でない。

心臓疾患

郵便局、技術官駐在所其他に1名も発見しない。

脚氣症:

合計5名を計上してゐる。郵便局に2名旗後1名、技術官駐在所2名となつてゐる。其内、稍重症の者は旗後の1名丈である。

神經衰弱症なし、其他の疾患3となつてゐる。

要之、本局では數年前に開放結核患者が居り、病根を植へつけて行つた餘波の爲、引續き肺患者が續出し、いつも健康調査時に多數の患者を計上してきた。前年度に於ても10名の肋膜炎又は肺浸潤患者を計上したから念の爲、この10名について各々X線寫眞を撮り、其程度を精査した結果、5名のものは病竈が固定してゐないとの診断であつた。そこで本人達に充分注意を與へる一方、當局にも進言して醫療其他一般衛生事項に關し注意やら、希望を申述べておいた。本回の調査では注意を要する者が3名に止まつたことは眞に慶賀に堪へぬ次第である。

#### (11) 屏東郵便局 (第一表共十一)

呼吸器疾患:

3名を計上してゐるが内2名は喘息の既往症あり、殘1名丈が右肺上葉に異常を認む、前年度の4名に比べると良好な成績だと云へる。

心臓疾患:

3名の患者を計上してゐるが、内2名は辨膜症患者であつて、これはどうすることも出来ぬ。而して殘1名は懸念する程の者でなかつた。前年度と同數であつた恐らく同一人が其儘計上されてゐるのだと思はれる。

脚氣症:

2名を算した。前年度では輕症者1名丈であつたが、本年度の2名は何れも相當病勢が進んでおり、内1名は屏東醫院で治療中である。他の1名には治療するよう勸めておいた。

神經衰弱症:は1名もなく、其他の雜病1名となつてゐるから、頗るよい成績だといへる。

要之、本局の衛生状態も先づ安心して可なりといふ状態に在る。

#### (12) 澎湖郵便局 (第一表共十二)

呼吸器疾患:

2名となつてゐる。内1名は左乾性肋膜炎で治療を要すと診断され、他の1名は右肺尖に輕微の異常を認めるが治療する程のものでなく注意を要すとされてゐる。前年度と大差はない。

心臓疾患に罹つてゐる者は1名もないが、脚氣症は3名計上されてゐる。前年度では患者は1名もなかつた。

#### (13) 淡水郵便局 (第一表共十三)

呼吸器疾患:

受検員64名中2名を計上してゐる。而してこの2名とも肺門部淋巴腺に浸潤の疑あり、X線で再診の結果何れも病竈固定し、現在は活動性でないことが判つた。

其他、脚氣症1名、胃腸病、咽頭炎各1名となつて居り、概して成績は佳良である。

#### (14) 基隆郵便局 (第一表共十四)

トラホーム:

前回の調査では12.8%の罹患率を示したが、本回では總受検員395名中12名、罹患率3.0%であるから、此點非常に改善された次第である。

其他の眼疾患としては結膜炎2名、其他の眼病7名を計上してゐるが、これ位の數は止むを得ぬことと思はれる。

呼吸器疾患:

本回の調査では男14名、女1名計15名を計上したが、内、男1名丈は明かに肺結核患者として治療を要すと診断されてゐる。又男6名、女1名は呼吸管に輕度の異

常ありと認められた者竝に打診上肺部に抵抗ありと認められた者等であつて、今直ちに治療を要すといふ程度のものでなく、本人の注意を促す程度の病勢である。其の他男、2名は感冒、男5名は喘息竝に喘息後の肺氣腫と診断されてゐる。これを数年前の状態に比べると頗る佳良な成績と言へやう。

心臓疾患：

總受検員 395 名中 4 名を計上してゐる。何れも心臓瓣膜症の患者であつて、前年度と同様男 1 名、女 3 名である。即ち、前年度の患者を共僂繰越したものである。本疾患に對しては各本人に攝生を促がして置くより他に途がない。

脚氣症：

前年度では 1 名、前々年度では 7 名であつたが、今回の調査では總受検員 395 名中 23 名を計上し、男女別では男 13 名、女 10 名となつてゐる。此の數字は前年度に比し大變な増加である。本症のうち、即刻治療を要すといふ状態に迄、進んでゐるものを部署別にすると郵便課男 4 名、電信課男 3 名、女 7 名、波止場男 1 名で合計男 8 名、女 7 名となつてゐる。重症者も相當多數に上つてゐる事が判る。

脚氣の原因に關しては食餌上の缺陷に因するとされてゐるから、豫防法として胚芽米や半搗米を奨励したい。病氣になつて醫師に通ふようでは眞につまらぬことである。併し、罹病したら、早速手當をせねばならぬ。本局でも男子に比べて女子の罹患者多く、女子丈の罹患者率は 83 名の受検者のうち 10 名であるから約 12% の高率である。女子は一般に食餌に對して無頓着で、「食べ物より衣服へ」即ち、食べ物を儉約しても外觀を飾り度いといふ氣持の人が多し、又一向此の食餌方面の智識に興味を持つ人が少いから、斯様な結果に到達すると思はれる。國民の體位向上が叫ばれてゐる今日、母性の健康化は最も大切なことである。切に此點に留意あらんことを望む。

神經衰弱症：

この群に入ると認められたものは 4 名であつて前年度の 2 名に比べて 2 名の増加である。治療を勧めておいた。

其他の疾患：

本疾患として挙げられてゐるのは甲状腺肥大、扁桃腺肥大、貧血症、慢性腎臟炎、出血性腎臟、胃腸病等であつて、此内、貧血症 8 名の内、女子 3 名は治療を要すあり。貧血の本態に就ては調査時には精査することは出来なかつたから、調査後、詳細に再診して其の本態を突き止め、適當な治療を受けるようすゝめておいた。又慢性腎臟炎、出血性急性腎臟炎の 2 名は何れも男子であつて、相當考慮を要する程度に病勢の進んだ人達であつた。早速治療を要するから、局竝に本人に注意を促し

ておいた。

癩：

本年度の調査で何よりの收穫は本患者を發見したことである。しかも本人は數年間、同一部署に勤務し、郵便物集配により公衆と直接接觸する機會の多い、人であつた。癩が傳染病であることは爰に申上げるまでもないことであるが、感染後、發病に至る迄の潜伏期は頗る永く、又現在では唯一の特效藥と認められてゐるものもないので患者にとつては誠に氣の毒なことであるが、共同作業や一般公衆にとつては精神的に大きな不安を與へることゝなるので、この禍根を除き得たことは、この一件丈でも本局調査の目的を充分達したことゝ思つてゐる。

#### (15) 花菱港郵便局 (第一表共十五)

呼吸器疾患

前年度では喘息患者 1 名を擧げてゐるに反して、本年度では受検者 108 名中 6 名を算し、しかも、其内 2 名の氣管支炎患者を除けば、残 4 名のうち 1 名は右肺尖浸潤で治療を要すと診断され、3 名は何れも肺尖部の呼吸音異常、打診抵抗ありと診断されてゐる者であつて、前年度に比べて佳良な成績だといへぬ。

脚氣症は 1 名、であつて前年度と同様である。神經衰弱、心臓疾患はなし、雜病としてバセドウ氏病 1 名、マラリア脾臟肥大、咽頭炎各 1 名、計 3 名を計上してゐる。

要之、本局でも年々衛生状態は好轉しつつありたゞ呼吸器疾患の方面に今一息の努力を願へれば幸甚である。

#### (16) 臺東郵便局 (第一表共十六)

呼吸器疾患：

呼吸器關係の患者として 17 名を計上してゐるが、其内 2 名は濕性肋膜炎で肋膜間に液が溜まつてゐる人々であつて、即時靜養治療を要する者であつた又 13 名(内女子 1 名)は肺臟の何れかの部分に呼吸音の異常、打診抵抗等の症狀があるもので、今直ちに治療を要するといふ程度のものではないが、本人が充分攝生を守らなければならぬ人々である。残 2 名は感冒、喘息等に因する症狀である。前年度の 70 名中 17 名の患者數に比べると患者數は偶然の一致を示してゐる。併し、其大部分は差當り懸念すべき状態ではないが、肋膜炎の現症のある人を 2 名も發見したことは局の爲、本人の病氣の豫防の爲結構なことである。

心臓疾患：

患者は 1 名もない。

脚氣患者として 12 名内男 5 名女 7 名を計上し、女子では男子よりも其罹患者が大



であることは基隆局と同一である。前年度の患者数3名に比べると4倍となつてゐる。注意を要する。

神経衰弱症の5名(男4女1)は稍多い。

其他の疾病として3種、27名の患者を計上してゐる。其内、マラリア患者として男子のみ11名を擧げてゐるのは地方的に見て止むを得ぬことと思はれるが、邊僻な地に勤務せらるゝ局員に對して同情の念を禁するを得ない。

要之、本局といひ、花蓮港といひ、周圍の衛生状態の良好でない地方のことであるから、これを理想的の状態に持つてくることは中々困難であるが、醫療の方面に於いて此等の地に働く人々に對し、何等かの便利な方法を御考慮願ひ度い。

### 第四章 局別呼吸器疾患統計 (第二表参照)

肺結核症に就いては患者の數よりも其の病氣の進行の程度竝に危險性といふ方に重要さがあるわけで、1人の開放結核患者があればこれは10人20人又は其以上の危險性を有してゐる。其故、輕症の結核患者許りの數のみを以て批判をすることはよくない事であるが、假令、輕症者であつても數が多いと其中から不攝生の結果重症者や危險性の過分にある者を作り出す可能性も多いから御互に氣をつけなければならぬことである。

斯いふ見地から局別該症の統計をとつて比較してみる。

本回の健康調査に際しては開放結核患者を1名も發見しなかつた。

夫故、肺浸潤、肋膜炎：

此兩者を合して計算すると、

最も高率なのは臺東局の2.5%である。本局では現症濕性肋膜炎の者を2名も發見した位であるから、本局では相當數本症患者が居るに違ひない。次は臺北技術官駐在所の1.9%、淡水局の1.6%、澎湖局の1.4%、彰化局1.2%、の順序となり。花蓮港、屏東、新竹の3局ではなしといふことになつて佳良な成績を示してゐる。遞信部は0.2%であつて良好な成績である。

肺炎加答兒又は浸潤とされたもの：

最多は臺北郵便局の1.1%であつて、臺北技術官駐在所、花蓮港の1.0%及び0.9%、が之に並いでゐる。稍下つて遞信部の0.6%となつてゐる。其他の局は何れも計上されておらない。

之を前回の調査の結果に基く：

高雄の5.1%、嘉義の2.8%、淡水の1.5%、臺中の1.2%、臺北郵便の0.8%臺北電信の0.5%、遞信部の0.5%、臺南の0.4%、基隆の0.3%に比べると、統計に上つた局數は前回では9局、今回は4局で5局減。罹患率では前回の最高は高雄の5.1%に對し、今回は臺東の2.5%最少は前回は基隆の0.3%、に對し今回は遞信部の0.6%となつてゐる。

尙前年度では肺浸潤肋膜炎患者男子16名、女子4名、肺炎浸潤及加答兒患者男子10名、女子4名總計男子26名女子8名計34名であつて患者數に於いて6名減となつてゐる。

又、今回は病氣の性質から言つて開放結核患者は皆無なるに反し、前年度では3名であつた。

即ち、今回の調査では量及質に於て何れも前回に比し、遙かに佳良な成績であつた。

之を又、内地遞信省管下の各局の夫と對比すると次の通りである。(昭和4年施行)

東京：	遞信局	男2.1%：女6.1%
	現業局	男1.7%：女1.2%
名古屋：	遞信局	男0.6%：女0
	現業局	男0.9%：女0.6%
大阪：	遞信局	男0.6%：女2.9%
	現業局	男0.8%：女0.9%
廣島：	遞信局	男0.3%：女0
	現業局	男1.0%：女1.2%
熊本：	遞信局	男1.4%：女1.4%
	現業局	男2.1%：女1.5%
仙臺：	遞信局	男1.3%：女0
	現業局	男1.4%：女1.6%
札幌：	遞信局	男1.3%：女3.2%
	現業局	男1.8%：女1.6%
平均：	遞信局	男1.2%：女2.5%
	現業局	男1.4%：女1.1%

我臺灣遞信部の總計統計では男子は1.0%、女子は0.9%となつてゐるから昭和4年の内地遞信省管下の總計統計より良好な成績を示してゐる。

## 第五章 呼吸器病 (非結核性を除く) 患者 性別、年齢別統計 (第三表参照)

今回の調査の結果、肺浸潤、肋膜炎及び肺尖浸潤、肺尖加答兒等と診断を下された者の数は總受検員數男子2,713名、女子891名中男子26名、女子8名であつて、開放結核患者は調査當時では1名も発見しなかつた。併し、肺浸潤等と診断された者の中から、本人の攝生の如何により將來、開放性結核症に進展してくるものもあるから決して油断はならぬ。兎も角、調査當時に開放結核患者が発見されなかつたことは傳染の機會が減じた事となり、賀すべきことである。

これを第1回健康調査時の開放結核患者數15名(受検者2,484名中)の多數に比べると非常な改善といはねばならぬ。

さて、今回の調査の結果、計上された肺浸潤、肋膜炎患者20名(男16名女4名)に就いて年齢的に考察してみると、

男子では16歳—20歳1名、21歳—25歳3名、26歳—30歳6名、31歳—40歳3名、41歳—50歳1名、51歳以上2名となつており、

女子では16歳—20歳1名、21歳—25歳3名、となつておる。

即ち、毎回申述べるように男子では21歳—30歳の動力年齢時に斷然多く、又31—40歳の堅實な家庭をもつ年齢時代がこれに照いでゐる。女子では第一生産期(用語は少し變ではあるが)の21歳—25歳に數が多い、これはこの年齢のものが割合に多く勤務をしてゐる關係でもあるが、今回の調査では16歳—20歳の受検人員は488名であつて、21歳—25歳の受検人員は271名であり、前者では1名の患者を後者では3名の患者を計上してゐるから、單に受検人員が多いからといふのが其の唯一の原因ではなくて、此の年齢の者に罹病者が多いといふ我國一般の情勢とよく一致してゐると見るべきである。

此の關係は前回の成績と同様である。

次に肺尖浸潤、加答兒と診断されたもので夫々各自攝生を守つて貰ふように注意を與へた人數は總數14名で男子は2,713名中10名、女子は891名中4名であつた。之を年齢別に考察すると

男子では16歳—20歳3名、21歳—25歳2名、26歳—30歳3名、31歳—40歳2名、41歳以上なし、

女子では16歳—25歳の間に全部を網羅してゐる。

即ち、本項に於ても若い働き盛りの者に多い。

この事に就いては毎常、報告の度毎に意見を述べてゐるのであるが、近時、國民の體位向上が盛んに論ぜられてゐる折柄、病勢の進まぬよう攝生を御願ひしたい。

## 第六章 結核性肺患者と勤務年限との關係

(第四表参照)

今回の調査の結果は次の通りである。

勤務後 1年以内の者、男子5名、女子1名、計6名  
勤務後 1—2年の者、男子1名、女子なし 計1名  
勤務後 2—3年の者、男子2名、女子1名、計3名  
勤務後 3—5年の者、男子6名、女子1名、計7名  
勤務後 5—10年の者、男子7名、女子5名、計12名  
勤務後 10年以上の者、男子5名、女子なし 計5名

即ち、今回の調査に於ても前年度の調査の結果と其軌を一つにし、勤務後、3—5年にて俄然患者數を増し、5—10年で最高を示してゐる。

参考の爲に前年度の結果を示してみる。

勤務後 1年以内の者、男子なし、女子2名 計2名  
勤務後 1—2年の者、男子1名、女子なし 計1名  
勤務後 2—3年の者、男子1名、女子1名 計2名  
勤務後 3—5年の者、男子8名、女子なし 計8名  
勤務後 5—10年の者、男子10名、女子なし 計10名  
勤務後 10年以上の者、男子6名、女子なし 計6名

前年度の結果と比べて異なる點は採用後1年未満の者が、本年度では著しく増加してゐる事である。これは如何なる理由によるか、不明であるが、1年間、健康調査をやらなかつたことに原因するのぢやあるまいかと考へてゐる。數の上からみれば前回の結果より稍々、悪いように思はれるが、質的には今回では開放結核患者を一人も発見しなかつたことは幸であつた。

今之を、第1回調査時の夫と比べてみると

勤務後 一年以内の者、32名(内女子16名)  
勤務後 1—2年以内の者、32名(内女子18名)  
勤務後 2—3年以内の者、22名(内女子11名)  
勤務後 3—5年以内の者、33名(内女子10名)  
勤務後 5—10年以内の者、40名(内女子9名)  
勤務後 10年以上の者、35名(内女子1名)

本年度の計34名（内女子8名）は概ね佳良の成績である。

### 第七章 臺灣逓信部及内地逓信省管内 病因別統計（第五表参照）

本回の調査で主として行つた、肺結核及肋膜炎、肺尖加答兒、結核性以外の呼吸器疾患、心臟瓣膜症、脚氣、神經衰弱症等につき、内地逓信省報告中より、之に該當する項のみを引用して兩者を對比してみる。

第五表 臺灣逓信部及内地逓信省管内病因別統計比較

管内別	疾病別	肺結核及肋膜炎	肺尖加答兒	其他呼吸器疾患（結核性ヲ除ク）	心臟瓣膜症	脚氣	神經衰弱	受檢人員
逓信省（%）		0.7	0.0	1.1	0.5	1.5	0.6	108,091
交通局逓信部（%）		0.6	0.4	3.5	0.6	3.2	0.3	3,604

(1) 肺結核及肋膜炎

内地は0.7%、臺灣は0.6%であるから極めて近似の状態である。前年度では内地の0.7%に對し、當方は0.3%で大變成績が良かったが、これに比べると本回の成績は悪いようである。この原因としては一年間、健康調査を休むだことに基づくのかと思つてゐる。

(2) 肺尖加答兒

専門家の間では肺結核の初期の症状として現在では肺尖加答兒を唯一のものとして重要視してゐないが、内地統計と對比する爲に、本項を特に設けた

内地の0.6%に對して臺灣では0.4%であるから、これ亦、よく似た成績である。

(3) 結核性以外の呼吸器疾患

慢性氣管支炎、喘息等を含むものであつて、内地の1.1%に對し、臺灣の3.5%は稍多いようである。

(4) 心臟瓣膜症

心臟の瓣膜の何れかに器質的に故障のある人々であつて、内地の0.5%に對し、臺灣の0.6%はこれ亦、よく一致した成績である。本症の診断は健康調査のような檢診方法でも比較的容易に發見されるものであつて其成績は信頼し得るものである。これが内臺共によく似た數字を示してゐる點から考へて、本病の患者は1000人のうち5人乃至6人位はあると思はれる。尙本年度と前回の本症罹患率とは同一であつて何れも0.6%であつた。

(5) 脚氣症

内地の1.5%に對し、臺灣では3.2%である。この成績は餘り自慢にはならぬ。前年度臺灣では1.8%であつて、前々年度の3.7%に比べて激減し、内地の標準に近づいたかのやうに見へたが、本回では舊に復して3.2%といふ大きな數字を示すようになった。大いに考慮を要する問題である。

(6) 神經衰弱症

前年度は内地の0.6%に對し、臺灣も0.6%、であつて同じ比率であつたが、本回の調査では臺灣は0.3%で内地の半分になつてゐる。良好な成績と云へよう。

以上を要するに個々の疾病に就いては内地より少いものもあれば、又反對に多いものもあるが、本回の調査の主眼目であつた呼吸器病のうち、特に結核性のものに就ては少くとも内地の標準に近いが、或はそれ以下となつてゐることは、偏へに當局各位の御努力並に部員、局員の自覺によるものと感謝に堪へぬ次第であるが、尙將來、この調子を續けて行つて貰ひ度い。

### 第八章 臺灣逓信部及内地逓信省管内健康者 と現症者統計比較（第六表参照）

臺灣逓信部管内に於ける健康者と現症者との比率は新竹、臺南、基隆の3局を除き他の部署では健康者の最も多いのは高雄局、本部、屏東局の3ヶ所であつて、最も健康者の少いのは臺東局であつて46.8%である。其他の各局では健康者数は總受檢員に對し80—91%の間に在る。之を内地の夫に比べると内地の平均は健康者率は68.2%、現症者の率は31.8%となつてゐるから臺灣は斷然優つてゐると思はれるが、既に本報の冒頭で述べ置いた通り、本回の調査では耳鼻咽喉及眼科領域の健診を行はなかつたから逓信部管下の成績は一見頗ぶる佳良のように見へるのである。臺灣の地方の局の二、三のものではトラホームの患者が非常に多いといふ事に就いては毎回の調査報告中に述べて置いた處であるから、このトラホームを健診した新竹、基隆2局の本回の成績を見ると新竹局では健康者率60.3%に對し、現症者率は39.7%となつてをり、内地の最下位の成績を示す熊本局の現業、逓信及札幌逓信よりは稍勝り、仙臺局現業に匹敵するも、他の何れよりも劣つてゐる。又基隆局では内地の平均よりは勝つてゐるが東京逓信、名古屋逓信及現業、廣島逓信、現業等よりは劣つてゐる。それ若し、臺南局の成績の如く全員悉く現症者であるといふ(多少疑問の點がないでもないが、統計のまゝに従つてをく)事實を舉げれば全體として我が臺灣は必ずしも内地より優つてゐるとはいへない。第2回調査時の健康者と現症

本年度の計34名（内女子8名）は概ね佳良の成績である。

### 第七章 臺灣逓信部及内地逓信省管内 病因別統計（第五表参照）

本回の調査で主として行つた、肺結核及肋膜炎、肺尖加答兒、結核性以外の呼吸器疾患、心臟瓣膜症、脚氣、神經衰弱症等につき、内地逓信省報告中より、之に該當する項のみを引用して兩者を對比してみる。

第五表 臺灣逓信部及内地逓信省管内病因別統計比較

管内別	疾病別	肺結核及肋膜炎	肺尖加答兒	其他呼吸器疾患（結核性ヲ除ク）	心臟瓣膜症	脚氣	神經衰弱	受檢人員
逓信省	(%)	0.7	0.0	1.1	0.5	1.5	0.6	108,091
交通部逓信部	(%)	0.6	0.4	3.5	0.6	3.2	0.3	3,604

#### (1) 肺結核及肋膜炎

内地は0.7%、臺灣は0.6%であるから極めて近似の状態である。前年度では内地の0.7%に對し、當方は0.3%で大變成績が良かったが、これに比べると本回の成績は悪いようである。この原因としては一年間、健康調査を休むだことに基づくのかと思つてゐる。

#### (2) 肺尖加答兒

専門家の間では肺結核の初期の症状として現在では肺尖加答兒を唯一のものとして重要視してゐないが、内地統計と對比する爲に、本項を特に設けた

内地の0.6%に對して臺灣では0.4%であるから、これ亦、よく似た成績である。

#### (3) 結核性以外の呼吸器疾患

慢性氣管支炎、喘息等を含むものであつて、内地の1.1%に對し、臺灣の3.5%は稍多いようである。

#### (4) 心臟瓣膜症

心臟の瓣膜の何れかに器質的に故障のある人々であつて、内地の0.5%に對し、臺灣の0.6%はこれ亦、よく一致した成績である。本症の診断は健康調査のような檢診方法でも比較的容易に發見されるものであつて其成績は信頼し得るものである。これが内臺共によく似た數字を示してゐる點から考へて、本病の患者は1000人のうち5人乃至6人位はあると思はれる。尙本年度と前回の本症罹患率とは同一であつて何れも0.6%であつた。

#### (5) 脚氣症

内地の1.5%に對し、臺灣では3.2%である。この成績は餘り自慢にはならぬ。前年度臺灣では1.8%であつて、前々年度の3.7%に比べて激減し、内地の標準に近づいたかのやうに見へたが、本回では舊に復して3.2%といふ大きな數字を示すようになった。大いに考慮を要する問題である。

#### (6) 神經衰弱症

前年度は内地の0.6%に對し、臺灣も0.6%、であつて同じ比率であつたが、本回の調査では臺灣は0.3%で内地の半分になつてゐる。良好な成績と云へよう。

以上を要するに個々の疾病に就いては内地より少いものもあれば、又反對に多いものもあるが、本回の調査の主眼目であつた呼吸器病のうち、特に結核性のものに就ては少くとも内地の標準に近いが、或はそれ以下となつてゐることは、偏へに當局各位の御努力並に部員、局員の自覺によるものと感謝に堪へね次第であるが、尙將來、この調子を續けて行つて貰ひ度い。

### 第八章 臺灣逓信部及内地逓信省管内健康者 と現症者統計比較（第六表参照）

臺灣逓信部管内に於ける健康者と現症者との比率は新竹、臺南、基隆の3局を除き他の部署では健康者の最も多いのは高雄局、本部、屏東局の3ヶ所であつて、最も健康者の少いのは臺東局であつて46.8%である。其他の各局では健康者数は總受檢員に對し80—91%の間に在る。之を内地の夫に比べると内地の平均は健康者率は68.2%、現症者の率は31.8%となつてゐるから臺灣は斷然優つてゐるように思はれるが、既に本報の冒頭で述べ置いた通り、本回の調査では耳鼻咽喉及眼科領域の健診を行はなかつたから逓信部管下の成績は一見頗ぶる佳良のやうに見へるのである。臺灣の地方の局の二、三のものではトラホームの患者が非常に多いといふ事に就いては毎回の調査報告中に述べて置いた處であるから、このトラホームを健診した新竹、基隆2局の本回の成績を見ると新竹局では健康者率60.3%に對し、現症者率は39.7%となつてをり、内地の最下位の成績を示す熊本局の現業、逓信及札幌逓信よりは稍勝り、仙臺局現業に匹敵するも、他の何れよりも劣つてゐる。又基隆局では内地の平均よりは勝つてゐるが東京逓信、名古屋逓信及現業、廣島逓信、現業等よりは劣つてゐる。それ若し、臺南局の成績の如く全員悉く現症者であるといふ(多少疑問の點がないでもないが、統計のまゝに従つてをく)事實を舉げれば全體として我が臺灣は必ずしも内地より優つてゐるとはいへない。第2回調査時の健康者と現症

者との比率は次に示す通りで、これを見ても臺灣は一般的に内地に劣つてゐるよ  
に思はれる。

第六表 臺灣遞信部及内地遞信省管内健康者と現症者比較

所屬別 健康者 現症者	東京		名古屋		大阪		廣島		熊本		仙臺		札幌		計		總計
	遞信	現業	遞信	現業	遞信	現業	遞信	現業	遞信	現業	遞信	現業	遞信	現業	遞信	現業	
健康者	75.3	71.9	80.8	80.4	66.3	66.4	82.3	79.1	57.1	40.9	71.8	62.2	50.4	73.2	70.3	67.6	68.2
現症者	24.7	28.7	19.2	19.6	33.7	33.6	17.7	20.9	42.9	59.1	28.2	37.8	40.6	26.8	29.7	32.4	31.8
臺灣	本部	臺北技駐	臺北郵便	臺北電信	新竹	臺中	彰化	嘉義	臺南	高雄	屏東	澎湖	淡水	基隆	花蓮	臺東	總計
健康者	93.1	90.5	88.2	90.0	60.3	80.9	90.5	82.0	0	93.2	92.5	90.1	90.6	73.7	90.7	48.8	78.1
現症者	6.9	9.5	11.8	9.4	39.7	19.1	9.5	18.0	100.0	6.8	7.5	9.9	9.4	26.3	9.3	51.2	21.9

(内地の統計は昭和四年調)

將來、此方面の改善に尙一層の努力を要する次第である。

第七表 第二回健康調査時に於ける臺灣遞信部内健康者と  
現症者對照表

局別 健康者 現症者	遞信	臺北技駐	臺北郵便	臺北電信	新竹	臺中	彰化	嘉義	臺南	高雄	屏東	澎湖	淡水	基隆	花蓮	臺東
健康者	31.9	31.7	43.3	17.3	9.3	32.6	58.5	40.4	14.7	52.4	38.8	23.4	24.2	23.7	26.5	(%) 65.0
現症者	68.1	68.3	56.7	82.7	90.7	67.4	41.5	59.6	85.3	47.6	61.2	76.6	75.8	76.3	73.5	(%) 35.0

第九章 勤務年限別、局別健康者と

現症者統計 (第八表參照)

内地遞信省の報告に準じ、本年も亦下記の條件の下で現症者と健康者との統計を  
探つてみた。

本回の健診では新竹、臺南、基隆の三局を除いてはトラホームの健診を行はなかつた。

又本回では内科領域の疾患健診を主とし、耳鼻科、皮科等の健診を次回にゆづつた。

斯様な次第であるから、本回の調査で現症保有者として挙げたのは主として内科  
的疾患の何れか一つを持つてゐる者である。

従而、本回の調査では現症者の率が甚だ少いのは上述の理由による。

(1) 遞信本部

健康者は全員の93.1%で、現症者は6.9%である。實數からいふと健康者は567名であつて現症者は42名である。現症者の最も多いのは勤務後5—10年であつて、勤務後3—5年はこれに亞いでをる。而して、勤務後1—3年以内の者が寡いのは悦ぶべき現象である。

(2) 臺北技術官駐在所

健康者と現症者との比は90.5%と9.5%とであつて、遞信本部に比べて現症者の數を稍増してゐる。本所でも亦、勤務後3—5年及び5—10年の間に現症者が多くなつてゐるが、尙、勤務後1年未滿の者に割合に現症者が多くなつてゐる。現業の性質上止むを得ないのであらう。

(3) 臺北郵便局

現症者率11.8%に對し、健康者率は88.2%であつて、現症者率は前二部署を凌駕してゐる。これは電話課が包含されてゐる所以であつて、女子の現症者が多いからである。勤務年限からいふと男子では勤務後3—5年が最多であつて、5—10年が之に亞ぐ女子では3—5年が9名、5—10年が10名で殆んど變りはない。而して男女何れに於いても此年限の者に多い事實には變りはない。

(4) 臺北電信局

本局では健康者は90.6%、現症者は9.4%であつて郵便局よりは優つてゐる。勤務年限關係では、上記の各部局と同様であつて、勤務後は3—5年、若くは5—10年の者に現症者が多く見出される。たゞ本局では臺北技駐と同様、勤務後1年未滿の者に現症者が多い事である。考究すべきことと思はれる。

(5) 新竹郵便局

本局の健康者と現症者との比率は前者の60.3%に對して、後者は39.7%となつてゐる。これは上述の通り本局ではトラホームを健診したからであつて、勤務年限別に考へてみても勤務年限が長くなる程、現症者數を増加してゐるのは主として本病が原因をなしてをる。本年の成績と前年度の現症者率90.7%に對して健康者率は僅に9.3%であつたのに比べると非常に良くなつて居る。

(6) 臺中郵便局

健康者率80.9%に對し、現症者率は19.1%であつて上記各部、局のうち新竹局を除き、成績は餘り芳しくない。勤務年限別からいふと、勤務後日が淺いほど現症者が多いといふことになつて居り、而して何れも女子が其の大部分を占めてゐる。この原因は女子に脚氣患者が多かつたといふ特別の事情があつたからである。

## (7) 彰化郵便局

健康者と現症者との比率は90.5%と9.5%とであつて、今回の臺北電信局の成績と同じで成績は佳良であると言へる。勤務年限から言ふと勤務後3年以内の者では現症者はなく3年以上のものに現症者を見る。この事情は臺北電信に酷似してゐる。

## (8) 嘉義郵便局

健康者は82.0%、現症者は18.0%であつて臺北郵便局の次に似てゐる。勤務年限では勤務後2—3年、3—5年といふ處で現症者の数は多いが、又臺中と同様、勤務後1年以内の者に割合に現症者が多い。これは脚氣にかゝつてゐる女子が多いからであつて臺中郵便局と同じ傾向である。

## (9) 臺南郵便局

前回の調査の結果、本局ではトラホームが多かつたから、今回、新竹局と共に本局では特にトラホームの健診を行つた。其の結果に就いては既に前章、臺南郵便局の項で説明して置いた通り、全員が一人残らずトラホームといふことになつてゐた。従而、一人も現症のない者が無いといふ結果となつた。こんなことは一寸考へ得られぬ事であるから、今回の精細な調査を待つこととする。

## (10) 高雄郵便局

本局では健康者率93.2%に對し、現症者率は6.8%となつてゐる。この兩者の比率のみを見ると成績は佳良であるが、本局では呼吸器の患者がまだ跡を絶たぬのは残念である。勤務年限からいふと5—10年といふような経験者にのみ多いのはどう云ふ譯であるか、其原因捕捉に苦むところである。

## (11) 屏東郵便局

健康者の92.5%に對し、現症保有者は7.5%となつてゐる。本局でも亦、勤務の長い者程、現症保有者の数を増してゐる。

## (12) 澎湖郵便局

健康者90.1%に對し現症者は9.9%となつてゐる。本局でも亦、勤務10年以上といふ人にも現症者が多い。

## (13) 淡水郵便局

健康者と現症者との比率は90.6%と9.4%との割合となつてゐる。澎湖局と同様、局員の人數が少いから、此の比率を以て一般状態と云々する譯にはまいらぬ。

## (14) 基隆郵便局

本局では新竹、臺南兩局と同様、トラホームの健診を試みた。其の結果、現症者數が非常に殖へてゐる。勤務年限との關係では、勤務年限が長くなるに従ひ患者數

が殖へてゐる。併し、前記新竹、臺南兩局の成績と同様、どの勤務年限のものにも現症者數は一樣に配分されてゐる。これは主としてトラホーム、脚氣、喘息等の疾病に依る。

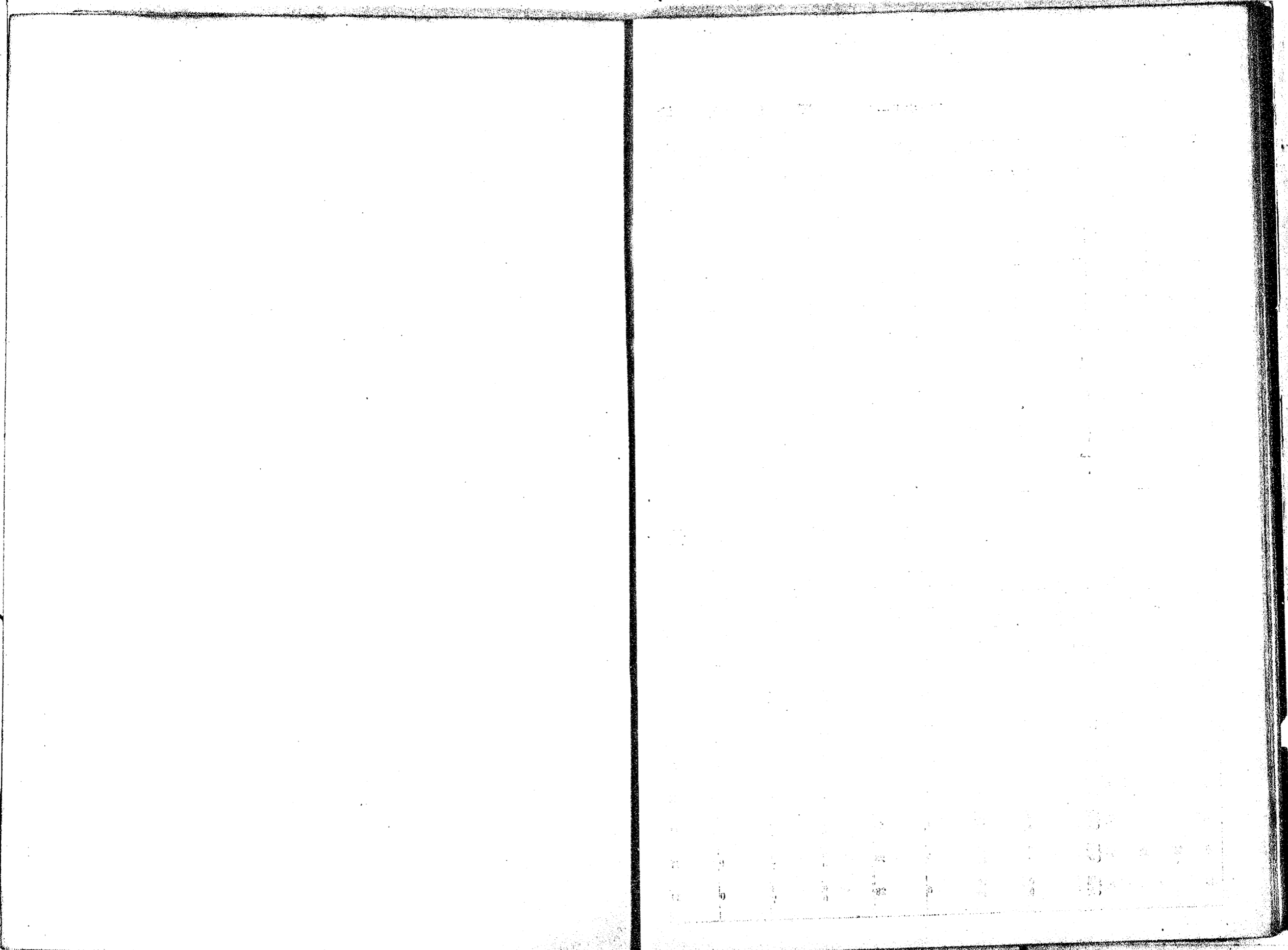
## (15) 花蓮港郵便局

本局の衛生状態も亦概して良好であつて、健康者の90.7%に對し、現症者は9.3%となつてゐる。其の割合は大體淡水の成績に近似してゐる。

## (16) 臺東郵便局

本局では現症者は53.2%であつて健康者の46.8%を凌駕してゐる。之は呼吸器患者、脚氣等が多い他にマラリア患者を80名前後の局員の中に11名を計上してゐる。即ち、地理的に恵まれてゐないことを示してゐる。勤務年限との關係はどの年限の者にも大體平均して現症者の數を擧げてゐるが、矢張り5—10年の経験者に現症者が多い。これ亦考慮を要することと思惟せらる。

別 表



25x1□

32x1□

25x



第一表其-A 遞信部健

疾病別	部署別	庶務掛				文書掛			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	25	...	28	...	21	...	30
結	膜炎	...	25	...	28	...	21	...	30
其	ノ他眼疾	...	25	...	28	...	21	...	30
呼	吸器疾患	1	25	1	28	1	21	1	30
心	臓疾患	0	25	0	28	0	21	0	30
脚	氣	0	25	0	28	0	21	2	30
神	経衰弱	0	25	0	28	0	21	0	30
其	ノ他	2	25	2	28	1	21	1	30

第一表其-B 遞信部健

疾病別	部署別	計理掛				爲替掛			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	12	...	28	...	4	...	11
結	膜炎	...	12	...	28	...	4	...	11
其	ノ他眼疾	...	12	...	28	...	4	...	11
呼	吸器疾患	0	12	0	28	0	4	1	11
心	臓疾患	0	12	1	28	0	4	0	11
脚	氣	0	12	1	28	0	4	0	11
神	経衰弱	0	12	0	28	0	4	0	11
其	ノ他	0	12	0	28	0	4	0	11

康調査表 (庶務課ノ部) (部署別、疾病別、性別)

主計掛				調度掛				倉庫掛			
男女別		小計		男女別		小計		男女別		小計	
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
...	21	...	21	...	97	...	126	...	17	...	17
...	0	...	21	...	26	...	126	...	0	...	17
...	21	...	21	...	97	...	126	...	17	...	17
...	0	...	21	...	29	...	126	...	0	...	17
2	21	2	21	0	97	0	126	0	17	0	17
0	0	0	21	0	20	0	126	0	0	0	17
0	21	0	21	0	67	0	126	0	17	0	17
0	0	0	21	3	97	3	126	0	17	0	17
0	21	0	21	0	29	0	126	0	17	0	17
0	0	0	21	0	97	0	126	0	17	0	17
3	21	3	21	3	97	3	126	1	17	1	17

康調査表 (爲替貯金課ノ部) (部署別、疾病別、性別)

貯金掛				振替貯金掛				保険掛			
男女別		小計		男女別		小計		男女別		小計	
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
...	49	...	80	...	19	...	44	...	15	...	15
...	40	...	80	...	25	...	44	...	0	...	15
...	49	...	80	...	19	...	44	...	15	...	15
...	40	...	80	...	25	...	44	...	0	...	15
0	49	1	80	1	19	3	44	0	15	0	15
1	40	2	80	0	25	0	44	0	0	0	15
1	49	1	80	0	19	0	44	0	15	0	15
0	40	1	80	0	25	0	44	0	0	0	15
0	49	0	80	0	19	0	44	0	15	0	15
0	40	0	80	0	25	0	44	0	0	0	15
1	49	1	80	0	19	1	44	1	15	1	15

第一表其一C 遞信部健

疾病別	部署別	郵便掛				電信掛				電話	
		男女別		小計		男女別		小計		男女別	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	170	...	17	...	74	...	11	...	86
結	膜炎	...	170	...	17	...	74	...	11	...	86
其	ノ他眼疾	...	170	...	17	...	74	...	11	...	86
呼	吸器疾患	0	170	0	17	0	74	0	11	0	86
心	臟疾患	1	170	1	17	0	74	0	11	0	86
脚	氣	0	170	0	17	0	74	0	11	0	86
神	經衰弱	0	170	0	17	0	74	0	11	0	86
其	ノ他	0	170	0	17	0	74	0	11	0	86

第一表其一D 遞信部健

疾病別	部署別	經理掛				線路掛				機械	
		男女別		小計		男女別		小計		男女別	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	130	...	13	...	71	...	8	...	112
結	膜炎	...	130	...	13	...	71	...	8	...	112
其	ノ他眼疾	...	130	...	13	...	71	...	8	...	112
呼	吸器疾患	0	130	0	13	0	71	0	8	0	112
心	臟疾患	0	130	0	13	0	71	0	8	0	112
脚	氣	0	130	0	13	0	71	0	8	0	112
神	經衰弱	0	130	0	13	0	71	0	8	0	112
其	ノ他	0	130	0	13	1	71	1	8	0	112

康調査表 (監理課、電氣課、講習所ノ部) (部署別、疾病別、性別)

掛	小計	監理掛				技術掛				講習所			
		男女別		小計		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
...	14	...	110	...	11	...	110	...	11	...	330	...	330
...	14	...	110	...	11	...	110	...	11	...	330	...	330
...	14	...	110	...	11	...	110	...	11	...	330	...	330
0	14	1	110	1	11	0	110	0	11	0	330	0	330
0	14	0	110	0	11	0	110	0	11	0	330	0	330
0	14	0	110	0	11	0	110	0	11	0	330	0	330
0	14	0	110	0	11	0	110	0	11	0	330	0	330
0	14	0	110	0	11	1	110	1	11	1	330	1	330

康調査表 (工務課、放送協會、遞信協會ノ部) (部署別、疾病別、性別)

掛	小計	無線掛				放送協會				遞信協會			
		男女別		小計		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
...	18	...	162	...	16	...	423	...	45	...	41	...	5
...	18	...	162	...	16	...	423	...	45	...	41	...	5
...	18	...	162	...	16	...	423	...	45	...	41	...	5
0	18	0	162	0	16	1	423	1	45	0	41	0	5
0	18	0	162	0	16	0	423	0	45	0	41	0	5
0	18	0	162	0	16	0	423	0	45	0	41	0	5
0	18	0	162	0	16	0	423	0	45	0	41	0	5
0	18	1	162	1	16	8	423	8	45	0	41	0	5

第一表其一 E 遞信部健

疾 病 別	部 署 別	電 氣 協 會				航 路 掛				船 舶					
		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計		男 女 別					
		患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員				
ト	ラ	ホ	ー	ム	{男女}	...	31	...	4	...	60	...	6	...	113
結	膜	炎			{男女}	...	31	...	4	...	60	...	6	...	113
其	ノ	他	眼	疾	{男女}	...	31	...	4	...	60	...	6	...	113
呼	吸	器	疾	患	{男女}	0	31	0	4	1	60	1	6	0	113
心	臟	疾	患	{男女}	0	31	0	4	0	60	0	6	0	113	
脚		氣			{男女}	0	31	0	4	0	60	0	6	0	113
神	經	衰	弱	{男女}	0	31	0	4	0	60	0	6	0	113	
其	ノ	他			{男女}	0	31	0	4	0	60	0	6	0	113

第一表其二 臺北技術官駐在

疾 病 別	部 署 別	臺 北 電 話 試 驗 區				臺 北 電 信 試 驗 區				臺 北 線 路 區					
		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計			
		患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員		
ト	ラ	ホ	ー	ム	{男女}	...	380	...	38	...	150	...	15	...	770
結	膜	炎			{男女}	...	380	...	38	...	150	...	15	...	770
其	ノ	他	眼	疾	{男女}	...	380	...	38	...	150	...	15	...	770
呼	吸	器	疾	患	{男女}	0	380	0	38	1	150	1	15	4	770
心	臟	疾	患	{男女}	0	380	0	38	0	150	0	15	0	770	
脚		氣			{男女}	0	380	0	38	0	150	0	15	2	770
神	經	衰	弱	{男女}	0	380	0	38	0	150	0	15	0	770	
其	ノ	他			{男女}	0	380	0	38	0	150	0	15	3	770

康 調 查 表

(電氣協會、海軍課、航空係、監察係ノ部) (部署別、疾病別、性別)

疾 病 別	部 署 別	航 空 係				監 察 係				總 計					
		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計			
		患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員		
...	14	...	100	...	10	...	20	...	2	...	492	...	150	...	642
...	14	...	100	...	10	...	20	...	2	...	492	...	150	...	642
...	14	...	100	...	10	...	20	...	2	...	492	...	150	...	642
...	14	0	100	0	10	0	10	0	2	0	492	1.6	150	2.7	642
...	14	0	100	0	10	0	10	0	2	0	492	0.4	150	1.3	642
...	14	0	100	0	10	0	10	0	2	0	402	0.8	150	2.0	642
...	14	0	100	0	10	0	10	0	2	0	492	0	150	0	642
...	14	0	100	0	10	0	10	0	2	0	191	4.1	150	0.7	642

所 健 康 調 查 表

(部署別、疾病別、性別)

疾 病 別	部 署 別	修 理 工 場				無 線 放 送				總 計			
		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計		男 女 別		小 計	
		患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員	患 者	受 檢 員
...	...	38	2	40	34	0	34	6	0	...	208	...	210
...	...	38	2	40	34	0	34	6	0	...	208	...	210
...	...	38	2	40	34	0	34	6	0	...	208	...	210
...	...	38	2	40	34	3	34	0	6	10	208	4.8	210
...	...	38	2	40	34	0	34	0	6	1	208	0.5	210
...	...	38	2	40	34	0	34	0	6	3	208	1.4	210
...	...	38	2	40	34	0	34	0	6	0	208	0	210
...	...	38	2	40	34	3	34	0	6	9	208	4.3	210

第一表其三 臺北郵便局

疾病別	部署別	庶務課		郵便課		電話課							
		男女別	小計	男女別	小計	男女別	小計						
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員						
ト	ラホーム	...	58 9	...	67	...	198 0	...	198	...	11 204	...	215
結	膜炎	...	58 9	...	67	...	198 0	...	198	...	11 204	...	215
其	ノ他眼疾	...	58 9	...	67	...	198 0	...	198	...	11 204	...	215
呼	吸器疾患	4 1	58 9	5	67	6 0	198 0	6	198	1	11 204	11	215
心	臟疾患	0 0	58 9	0	67	3 0	198 0	3	198	0 1	11 204	1	215
脚	氣	0 1	58 9	1	67	1 0	198 0	1	198	0 8	11 204	8	215
神	經衰弱	0 0	58 9	0	67	0 0	198 0	0	198	0 0	11 204	0	215
其	ノ他	0 0	58 9	0	67	5 0	198 0	5	198	0 4	11 204	4	215

第一表其四 臺北電信局

疾病別	部署別	庶務課		通信課					
		男女別	小計	男女別	小計				
		患者	受檢員	患者	受檢員				
ト	ラホーム	...	17 4	...	21	...	112 0	...	112
結	膜炎	...	17 4	...	21	...	112 0	...	112
其	ノ他眼疾	...	17 4	...	21	...	112 0	...	112
呼	吸器疾患	0 1	17 4	1	21	8 0	112 0	8	112
心	臟疾患	0 0	17 4	0	21	0 0	112 0	0	112
脚	氣	0 0	17 4	0	21	2 0	112 0	2	112
神	經衰弱	0 0	17 4	0	21	0 0	112 0	0	112
其	ノ他	2 0	17 4	2	21	1 0	112 0	1	112

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

爲替貯金課		總督府構内出張所		東門町出張所		總計									
男女別	小計	男女別	小計	男女別	小計	男女別	小計	%	計	%					
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員					
...	61 0	...	61	...	6	...	6	...	3 0	...	3	...	337 218	...	550
...	61 0	...	61	...	6	...	6	...	3 0	...	3	...	337 218	...	550
...	61 0	...	61	...	6	...	6	...	3 0	...	3	...	337 218	...	550
5 0	61 0	5	61	0 0	6 0	0 0	6 0	0 0	3 0	3	16 11	337 218	4.7 5.2	27	550 4.9
0 0	61 0	0	61	0 0	6 0	0 0	6 0	0 0	3 0	3	3 1	337 218	0.9 0.6	4	550 0.7
1 0	61 0	1	61	0 0	6 0	0 0	6 0	0 0	3 0	3	2 9	337 218	0.6 4.2	11	550 2.0
0 0	61 0	0	61	0 0	6 0	0 0	6 0	0 0	3 0	3	0 0	337 218	0 0	0	550 0
1 0	61 0	1	61	0 0	6 0	0 0	6 0	0 0	3 0	3	6 4	337 218	1.8 1.9	10	550 1.8

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

受配課		總計					
男女別	小計	男女別	%	計	%		
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		
...	59 0	...	59	...	188 4	...	192
...	59 0	...	59	...	188 4	...	192
...	59 0	...	59	...	188 4	...	192
2 0	59 0	2	59	10 1	188 4	5.9 25.0	11 192 5.7
0 0	59 0	0	59	0 0	188 4	0 0	0 192 0
0 0	59 0	0	59	2 0	188 4	1.1 0	2 192 1.0
0 0	59 0	0	59	0 0	188 4	0 0	0 192 0
4 0	59 0	4	59	7 0	188 4	3.7 0	7 192 3.6

第一表其五 新竹郵便局

疾病別	部署別	庶務係				郵便係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	4	9	4	9	24	57	24	57
結	膜炎	0	9	0	9	0	57	0	57
其	ノ他眼疾	0	9	0	9	0	57	0	57
呼	吸器疾患	0	9	0	9	2	57	2	57
心	臟疾患	0	9	0	9	2	57	2	57
脚	氣	0	9	0	9	1	57	1	57
神	經衰弱	0	9	0	9	0	57	0	57
其	ノ他	1	9	1	9	1	57	1	57

第一表其六 臺中郵便局

疾病別	部署別	庶務係				郵便係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	17	...	18	...	97	...	97
結	膜炎	...	17	...	18	...	97	...	97
其	ノ他眼疾	...	17	...	18	...	97	...	97
呼	吸器疾患	2	17	2	18	5	97	5	97
心	臟疾患	0	17	0	18	1	97	1	97
脚	氣	2	17	2	18	0	97	0	97
神	經衰弱	0	17	0	18	0	97	0	97
其	ノ他	1	17	1	18	0	97	0	97

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

電信係				技術官駐在所				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
0	11	7	48	16	32	16	32	44	109	40.4	51	146	34.9
7	37	0	48	0	32	0	32	7	37	18.9	0	146	0
0	11	0	48	0	32	0	32	0	109	0	0	146	0
0	11	0	48	0	32	0	32	0	109	0	0	146	0
0	11	1	48	1	32	1	32	3	109	2.8	4	146	2.7
0	11	0	48	1	32	1	32	3	109	2.7	3	146	2.1
0	11	0	48	1	32	0	32	3	109	2.8	3	146	2.1
0	11	2	48	0	32	0	32	1	109	0.9	3	146	2.1
0	11	0	48	0	32	0	32	2	109	5.4	0	146	0
0	11	0	48	0	32	0	32	0	109	0	0	146	0
0	11	2	48	1	32	1	32	3	109	2.8	5	146	3.4
2	37	0	48	0	32	0	32	2	37	5.4	0	146	0

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

電信係				技術官駐在所				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	30	...	126	...	41	...	41	...	185	...	...	282	...
...	96	...	126	...	41	...	41	...	97	...	...	282	...
...	30	...	126	...	41	...	41	...	185	...	...	282	...
...	96	...	126	...	41	...	41	...	97	...	...	282	...
0	30	5	126	3	41	3	41	10	185	5.4	15	282	5.8
5	96	0	126	0	41	0	41	5	97	5.2	0	282	0
0	30	0	126	0	41	0	41	1	185	0.5	1	282	0.4
0	96	0	126	0	41	0	41	0	97	0	0	282	0
4	30	25	126	1	41	1	41	19	185	7.0	34	282	12.1
21	96	0	126	0	41	0	41	21	97	21.6	0	282	0
0	30	0	126	0	41	0	41	0	185	0	0	282	0
0	96	0	126	0	41	0	41	0	97	0	0	282	0
0	30	2	126	1	41	1	41	2	185	1.1	4	282	1.4
2	96	0	126	0	41	0	41	2	97	2.1	0	282	0

第一表其七 彰化郵便局

疾病別	部署別	庶務係				通信係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラ	ホ	ム	...	7	...	49	...	75
結	膜	炎	...	7	...	49	...	75	
其	ノ	他	眼疾	...	7	...	49	...	75
呼	吸	器	疾患	...	7	...	49	...	75
心	臟	疾	患	...	7	...	49	...	75
脚		氣	...	7	...	49	...	75	
神	經	衰	弱	...	7	...	49	...	75
其	ノ	他	...	7	...	49	...	75	

第一表其八 嘉義郵便局

疾病別	部署別	庶務係				郵便係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラ	ホ	ム	...	11	...	61	...	61
結	膜	炎	...	11	...	61	...	61	
其	ノ	他	眼疾	...	11	...	61	...	61
呼	吸	器	疾患	...	11	...	61	...	61
心	臟	疾	患	...	11	...	61	...	61
脚		氣	...	11	...	61	...	61	
神	經	衰	弱	...	11	...	61	...	61
其	ノ	他	...	11	...	61	...	61	

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

技術官駐在所				總計					
男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	2	...	2	...	58	...	...	84	...
...	0	...	0	...	26	...	...	...	...
...	2	...	2	...	58	...	...	84	...
...	0	...	0	...	26	...	...	...	...
0	2	0	2	5	58	8.6	5	84	6.0
0	0	0	0	0	26	0	1	84	1.2
0	2	0	2	0	58	3.8	0	84	0
0	0	0	0	2	26	0	2	84	2.4
0	2	0	2	0	58	8.4	0	84	0
0	0	0	0	1	26	0	1	84	1.2
0	2	0	2	0	58	1.7	0	84	0
0	0	0	0	1	26	0	1	84	1.2

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

電信係				技術官駐在所				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	14	...	79	...	21	...	21	...	107	...	...	172	...
...	65	...	...	...	0	...	...	...	65	...	...	...	...
...	14	...	79	...	21	...	21	...	107	...	...	172	...
...	65	...	...	...	0	...	...	...	65	...	...	...	...
0	14	8	79	2	21	2	21	11	107	10.8	19	172	11.0
0	8	0	0	0	0	0	0	8	65	12.3	0	172	0
0	14	0	79	0	21	0	21	0	107	0	0	172	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	0	0	172	0
0	14	3	79	0	21	0	21	1	107	0.9	5	172	2.9
0	4	0	0	0	0	0	0	4	65	6.2	0	172	0
0	14	0	79	0	21	0	21	0	107	0	0	172	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	0	0	172	0
0	14	2	79	3	21	3	21	5	107	4.7	7	172	4.1
0	2	0	0	0	0	0	0	2	65	3.1	0	172	0

第一表其九 臺南郵便局

疾病別	部署別	庶務課				郵便課			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラ	21	21	23	23	98	98	99	99
	ホ	2	2			1	1		
	ム								
結	膜	1	21	1	23	0	98	0	99
	炎	0	2			0	1		
其	ノ	0	21	0	23	2	98	2	99
	他	0	2			0	1		
呼	吸	0	21	0	23	0	98	0	99
	器	0	2			0	1		
心	臟	0	21	0	23	0	98	0	99
	疾	0	2			0	1		
脚	氣	1	21	1	23	0	98	0	99
	衰	0	2			0	1		
神	經	0	21	0	23	1	98	1	99
	衰	0	2			0	1		
其	ノ	0	21	0	23	0	98	0	99
	他	0	2			0	1		

第一表其十A 高雄郵便局

疾病別	部署別	庶務係				郵便課			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラ		14		16		77		77
	ホ		2				0		
	ム								
結	膜		14		16		77		77
	炎		2				0		
其	ノ		14		16		77		77
	他		2				0		
呼	吸	1	14	2	16	3	77	3	77
	器	1	2			0	0		
心	臟	0	14	0	16	0	77	0	77
	疾	0	2			0	0		
脚	氣	0	14	1	16	0	77	0	77
	衰	1	2			0	0		
神	經	0	14	0	16	0	77	0	77
	衰	0	2			0	0		
其	ノ	1	14	1	16	1	77	1	77
	他	0	2			0	0		

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

電信課				技術官駐在所				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
45	45	123	123	50	50	50	50	214	214	100	205	205	100
78	78			0	0			81	81	100			
0	45	0	123	2	50	2	50	3	214	1.4	3	205	1.0
0	78			0	0			0	81	0			
0	45	0	123	2	50	2	50	4	214	1.9	4	205	1.4
0	78			0	0			0	81	0			
1	45	1	123	1	50	1	50	2	214	0.9	2	205	0.7
0	78			0	0			0	81	0			
0	45	1	123	0	50	0	50	1	214	0.5	1	205	0.3
1	78			0	0			1	81	1.1			
0	45	0	123	0	50	0	50	1	214	0.5	1	205	0.3
0	78			0	0			0	81	0			
0	45	0	123	0	50	0	50	1	214	0.5	1	205	0.3
0	78			0	0			0	81	0			
1	45	3	123	0	50	0	50	2	214	0.5	3	205	1.0
2	78			0	0			2	81	2.4			

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

電信係				技術官駐在所				旗後出張所			
男女別		小計		男女別		小計		男女別		小計	
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
	33		62		52		52		3		3
	29				0				0		
	33		62		52		52		3		3
	29				0				0		
	33		62		52		52		3		3
	29				0				0		
3	33	3	62	1	52	1	52	0	3	0	3
0	29			0	0			0	0		
0	33	0	62	0	52	0	52	0	2	0	3
0	29			0	0			0	0		
0	33	1	62	2	52	2	52	1	3	1	3
1	29			0	0			0	0		
0	33	0	62	0	54	0	52	0	3	0	3
0	29			0	0			0	0		
0	33	1	62	0	52	0	52	0	3	0	3
1	29			0	0			0	0		

第一表其十B 高雄郵便局

疾病別	部署別	高雄海事				證	
		男女別		小計		男女別	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホー△	...	7	...	8	...	3
		...	1	...	...	...	0
結	膜炎	...	7	...	8	...	3
		...	1	...	...	...	0
其	ノ他眼疾	...	7	...	8	...	3
		...	1	...	...	...	0
呼	吸器疾患	0	7	0	8	0	3
		0	1	...	...	0	0
心	臟疾患	0	7	0	8	0	3
		0	1	...	...	0	0
脚	氣	0	7	0	8	0	3
		0	1	...	...	0	0
神	經衰弱	0	7	0	8	0	3
		0	1	...	...	0	0
其	ノ他	0	7	0	8	0	3
		0	1	...	...	0	0

第一表其十一 屏東郵便局

疾病別	部署別	庶務係				通信係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホー△	...	7	...	7	...	46	...	81
		...	0	...	...	...	35	...	...
結	膜炎	...	7	...	7	...	46	...	81
		...	0	...	...	...	35	...	...
其	ノ他眼疾	...	7	...	7	...	46	...	81
		...	0	...	...	...	35	...	...
呼	吸器疾患	0	7	0	7	0	46	0	81
		0	0	...	...	0	35	0	...
心	臟疾患	0	7	0	7	0	46	2	81
		0	0	...	...	2	35	...	...
脚	氣	0	7	0	7	1	46	2	81
		0	0	...	...	1	35	...	...
神	經衰弱	0	7	0	7	0	46	0	81
		0	0	...	...	0	35	...	...
其	ノ他	0	7	0	7	1	46	1	81
		0	0	...	...	0	35	...	...

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

小計	患者	受檢員	總計						
			男女別		%	計			
			患者	受檢員		患者	受檢員		
...	...	3	...	...	189	...	...	221	...
		...	...	...	32	...	...	...	...
...	...	3	...	...	189	...	...	221	...
		...	...	...	32	...	...	...	...
...	...	3	...	...	189	...	...	221	...
		...	...	...	32	4.2	...	...	4.1
0	0	3	8	1	189	3.1	9	221	...
		...	...	...	32	0	0	221	0
0	0	3	0	0	189	0	0	221	0
		...	...	...	32	0	0	...	...
0	0	3	3	2	189	1.6	5	221	2.3
		...	...	...	32	6.3	...	...	...
0	0	3	0	0	189	0	0	221	0
		...	...	...	32	0	0	...	...
0	0	3	2	1	189	1.1	3	221	1.4
		...	...	...	32	3.1	...	...	...

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

技術官駐在所	男女別	小計	總計						
			男女別		%	計			
			患者	受檢員		患者	受檢員		
...	...	5	...	...	58	...	...	98	...
		...	...	...	35	...	...	...	...
...	...	5	...	...	58	...	...	98	...
		...	...	...	35	...	...	...	...
...	...	5	...	...	58	...	...	98	...
		...	...	...	35	...	...	...	...
0	0	5	3	0	58	5.2	3	98	3.2
		...	...	...	35	0	0	...	...
0	0	5	0	0	58	0	2	98	2.2
		...	...	...	35	5.7	...	...	...
0	0	5	1	0	58	1.7	2	98	2.2
		...	...	...	35	2.9	...	...	...
0	0	5	0	0	58	0	0	98	0
		...	...	...	35	0	0	...	...
0	0	5	1	0	58	1.7	1	98	1.1
		...	...	...	35	0	...	...	...



第一表其十二 澎湖郵便局

疾病別	部署別	庶務係				通信係							
		男女別		小計		男女別		小計					
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員				
ト	ラ	ホ	ー	ム	{男女}	...	5	...	7	...	48	...	57
結	膜	炎			{男女}	...	5	...	7	...	48	...	57
其	ノ	他	眼	疾	{男女}	...	5	...	7	...	48	...	57
呼	吸	器	疾	患	{男女}	1	5	1	7	1	48	1	57
心	臟	疾	患	{男女}	0	5	0	7	0	48	0	57	
脚			氣	{男女}	0	5	0	7	2	48	2	57	
神	經	衰	弱	{男女}	0	5	0	7	2	48	2	57	
其	ノ	他		{男女}	0	5	0	7	0	48	0	57	

第一表其十三 淡水郵便局

疾病別	部署別	庶務係				通信係							
		男女別		小計		男女別		小計					
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員				
ト	ラ	ホ	ー	ム	{男女}	...	5	...	6	...	26	...	34
結	膜	炎			{男女}	...	5	...	6	...	26	...	34
其	ノ	他	眼	疾	{男女}	...	5	...	6	...	26	...	34
呼	吸	器	疾	患	{男女}	0	5	0	6	2	26	2	34
心	臟	疾	患	{男女}	0	5	0	6	0	26	0	34	
脚			氣	{男女}	0	5	0	6	0	26	0	34	
神	經	衰	弱	{男女}	0	5	0	6	0	26	0	34	
其	ノ	他		{男女}	0	5	0	6	1	26	1	34	

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

技術官駐在所				出張所				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	男女別		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	4	...	4	...	3	...	3	...	60	...	...	71	...
...	0	...	0	...	0	...	0	...	11	...	...	71	...
...	4	...	4	...	3	...	3	...	60	...	...	71	...
...	0	...	0	...	0	...	0	...	11	...	...	71	...
0	4	0	4	0	3	0	3	2	60	3.3	2	71	2.8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	71	0
0	4	0	4	0	3	0	3	3	60	0	0	71	0
1	4	1	4	0	3	0	3	3	60	5.0	3	71	4.2
0	0	0	0	0	3	0	3	2	60	3.3	2	71	2.8
0	4	0	4	0	3	0	3	0	60	0	0	71	0

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

技術官駐在所				無線燈臺				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	6	...	6	...	18	...	18	...	55	...	...	64	...
...	0	...	0	...	0	...	0	...	9	...	...	64	...
...	6	...	6	...	18	...	18	...	55	...	...	64	...
...	0	...	0	...	0	...	0	...	9	...	...	64	...
0	6	0	6	0	18	0	18	2	55	3.6	2	64	3.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	64	0
0	6	0	6	0	18	0	18	1	55	1.8	1	64	1.6
0	0	0	0	0	1	0	1	0	9	0	0	64	0
0	6	0	6	0	18	0	18	2	55	3.6	2	64	3.1

第一表其十四 A 基隆郵便局

疾病別	部署別	庶務課				郵便課					
		男女別		小計		男女別		小計			
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		
ト	ラ	ホ	ム	10	230	1	23	20	940	2	94
結	膜	炎		00	230	0	23	10	940	1	94
其	ノ	他	眼疾	10	230	1	23	00	940	0	94
呼	吸	器	疾患	40	230	4	23	20	940	2	94
心	臟	疾	患	00	230	0	23	10	940	1	94
脚			氣	00	230	0	23	70	940	7	94
神	經	衰	弱	00	230	0	23	20	940	2	94
其	ノ	他		20	230	2	23	60	940	6	94

第一表其十四 B 基隆郵便局

疾病別	部署別	基隆無線				基隆海事出張所				波止場	
		男女別		小計		男女別		小計		男女別	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラ	ホ	ム	00	140	0	14	00	80	0	8
結	膜	炎		10	140	1	14	00	80	0	8
其	ノ	他	眼疾	00	140	0	14	20	80	2	8
呼	吸	器	疾患	10	140	1	14	00	80	0	8
心	臟	疾	患	00	140	0	14	00	80	0	8
脚			氣	00	140	0	14	00	80	1	8
神	經	衰	弱	00	140	0	14	00	80	0	8
其	ノ	他		00	140	0	14	00	80	0	8

健康調査表

(庶務課、郵便課、鐵道船舶課、電信電話課、技術官駐在所ノ部)  
(部署別、疾病別、性別)

鐵道船舶課				電信電話課				技術官駐在所			
男女別		小計		男女別		小計		男女別		小計	
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
40	980	4	98	11	2783	2	110	20	300	2	30
00	980	0	98	00	2783	0	110	00	300	0	30
20	980	2	98	10	2783	1	110	00	300	0	30
50	980	5	98	11	2783	2	110	10	300	1	30
00	980	0	98	03	2783	3	110	00	300	0	30
10	980	1	98	310	2783	13	110	10	300	1	30
10	980	1	98	01	2783	1	110	00	300	0	30
40	980	4	98	08	2783	8	110	00	300	0	30

健康調査表

(無線、海事出張所、波止場出張所、濱町出張所、基隆燈臺ノ部)  
(部署別、疾病別、性別)

出張所		濱町出張所		基隆燈臺		總計					
小計		男女別		小計		男女別		小計		%	
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
00	90	00	30	00	30	11	31283	3.5	12	395	3.0
00	90	00	30	00	30	20	31283	0.6	2	395	0.5
00	90	10	30	10	30	70	31283	2.2	7	335	1.8
00	90	00	30	00	30	141	31283	4.5	15	395	3.8
00	90	00	30	00	30	183	31283	0.9	4	345	1.0
10	90	00	30	00	30	1810	31283	4.2	23	395	5.8
00	90	00	30	00	30	31	31283	1.0	4	395	1.0
00	90	00	30	00	30	128	31283	3.8	20	395	5.1

第一表其十五 花蓮港郵便局

疾病別	部署別	庶務係				通信係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	9	...	9	...	50	...	81
結	膜炎	...	9	...	9	...	50	...	81
其	ノ他眼疾	...	9	...	9	...	50	...	81
呼	吸器疾患	0	9	0	9	5	50	6	81
心	臟疾患	0	9	0	9	0	50	0	81
脚	氣	0	9	0	9	0	50	1	81
神	經衰弱	0	9	0	9	0	50	0	81
其	ノ他	0	9	0	9	2	50	3	81

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

技術官駐在所				無線				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	16	...	16	...	2	...	2	...	77	...	...	108	...
...	0	...	0	...	0	...	0	...	31	...	...	...	...
...	16	...	16	...	2	...	2	...	77	...	...	108	...
...	0	...	0	...	0	...	0	...	31	...	...	...	...
0	16	0	16	0	2	0	2	5	77	6.5	6	108	5.6
0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	3.2	0	108	0
0	16	0	16	0	2	0	2	0	77	0	0	108	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	108	0
0	16	0	16	0	2	0	2	0	77	0	1	108	0.9
0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	3.2	1	108	0.9
0	16	0	16	0	2	0	2	0	77	0	0	108	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	108	0
0	16	0	16	0	2	0	2	2	77	2.5	3	108	2.7
0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	3.2	3	108	2.7

第一表其十六 臺東郵便局

疾病別	部署別	庶務係				通信係			
		男女別		小計		男女別		小計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
ト	ラホーム	...	6	...	7	...	34	...	46
結	膜炎	...	6	...	7	...	34	...	46
其	ノ他眼疾	...	6	...	7	...	34	...	46
呼	吸器疾患	1	6	1	7	8	34	0	46
心	臟疾患	0	6	0	7	0	34	0	46
脚	氣	0	6	0	7	4	34	11	46
神	經衰弱	0	6	0	7	3	34	4	46
其	ノ他	4	6	4	7	8	34	10	46

健康調査表 (部署別、疾病別、性別)

技術官駐在所				大新武港出張所				總計					
男女別		小計		男女別		小計		男女別		%	計		%
患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員		患者	受檢員	
...	16	...	16	...	8	...	10	...	64	...	...	70	...
...	0	...	0	...	2	...	10	...	15	...	...	...	...
...	16	...	16	...	8	...	10	...	64	...	...	79	...
...	0	...	0	...	2	...	10	...	15	...	...	...	...
6	16	6	16	1	8	1	10	10	64	25.0	17	70	21.5
0	0	0	0	0	2	0	10	0	15	0	0	79	0
0	16	0	16	1	8	1	10	5	64	7.8	12	79	15.2
0	0	0	0	1	2	1	10	7	15	46.7	12	79	15.2
0	16	0	16	1	8	1	10	4	64	6.3	5	79	6.3
0	0	0	0	1	2	1	10	1	15	6.7	5	79	6.3
12	16	12	16	1	8	1	10	25	64	80.0	27	79	34.2
0	0	0	0	0	2	1	10	2	15	13.3	27	79	34.2

第二表 局別呼吸器

局別	疾病別	開放肺結核			肺浸潤、肋		
		患者	受檢員	%	患者	受檢員	%
遼北	技衛官	0	492	0	1	492	0
		0	150	0	0	150	0
遼北	郵便	0	208	0	4	208	0
		0	2	0	0	2	0
遼北	電信	0	337	0	0	337	0
		0	213	0	4	213	0
新遼	竹	0	188	0	1	188	0
		0	4	0	0	4	0
新遼	中	0	109	0	0	109	0
		0	37	0	0	37	0
彰	化	0	185	0	1	185	0
		0	97	0	0	97	0
嘉	義	0	58	0	1	58	0
		0	26	0	0	26	0
高	雄	0	107	0	1	107	0
		0	65	0	0	65	0
屏	東	0	214	0	1	214	0
		0	81	0	0	81	0
澎	湖	0	189	0	1	189	0
		0	32	0	0	32	0
淡	水	0	58	0	0	58	0
		0	35	0	0	35	0
基	隆	0	60	0	1	60	0
		0	11	0	0	11	0
花	港	0	55	0	1	55	0
		0	9	0	0	9	0
遼	東	0	312	0	1	312	0
		0	83	0	0	83	0
遼	東	0	77	0	0	77	0
		0	31	0	0	31	0
遼	東	0	64	0	2	64	0
		0	15	0	0	15	0
總計		0	2,713	0	16	2,713	0
		0	891	0	4	891	0

第三表 呼吸器病患者（非結核性を

疾病別	年齡別	13歲—15歲			16歲—20歲			21歲—25歲			26
		患者	受檢員	%	患者	受檢員	%	患者	受檢員	%	
開放肺結核	男女	0	14	0	0	246	0	0	573	0	0
		0	66	0	0	488	0	0	271	0	0
肺浸潤、肋	男女	0	14	0	1	246	0.3	3	573	0.7	0
		0	66	0	1	488	0.3	3	271	0.7	0
肺尖浸潤、加答兒	男女	0	14	0	3	246	0.5	2	573	0.6	3
		0	66	0	1	488	0.5	3	271	0.6	0
計	男女	0	14	0	4	246	0.8	5	573	1.3	9
		0	66	0	2	488	0.8	6	271	1.3	0

疾患統計

膜	%	肺尖浸潤、加答兒			計			
		患者	受檢員	%	患者	受檢員	%	%
0.2	2	9	492	0.6	3	492	0.6	0.9
		3	150	2.0	3	150	2.0	0.9
1.9	2	0	208	1.0	6	208	2.9	2.9
		0	2	0	0	2	0	0
0.7	5	1	337	1.1	5	337	1.2	1.8
		1	213	1.1	5	213	2.3	1.8
0.5	0	0	188	0	1	188	0.5	0.5
		0	4	0	0	4	0	0
0	0	0	109	0	0	109	0	0
		0	37	0	0	37	0	0
0.4	0	0	185	0	1	185	0.5	0.4
		0	97	0	0	97	0	0
1.2	0	0	58	0	1	58	1.7	1.2
		0	26	0	0	26	0	0
0.6	0	0	107	0	1	107	0.9	0.6
		0	65	0	0	65	0	0
0.3	0	0	214	0	1	214	0.5	0.3
		0	81	0	0	81	0	0
0.5	0	0	189	0	1	189	0.5	0.5
		0	32	0	0	32	0	0
0	0	0	58	0	0	58	0	0
		0	35	0	0	35	0	0
1.4	0	0	60	0	1	60	1.7	1.4
		0	11	0	0	11	0	0
1.6	0	0	55	0	1	55	1.8	1.6
		0	9	0	0	9	0	0
0.3	0	0	312	0	1	312	0.9	0.3
		0	83	0	0	83	0	0
0	1	0	77	0.9	1	77	1.3	0.9
		0	31	0.9	0	31	0	0
2.5	0	0	64	0	2	64	3.1	2.5
		0	15	0	0	15	0	0
0.6	10	4	2,713	0.4	26	2,713	1.0	0.9
		4	891	0.4	8	891	0.9	0.9

除く）性別、年齡別統計

檢受員	%	31歲—40歲		41歲—50歲		51歲以上		計	
		患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員	患者	受檢員
637	42	0	745	0	0	149	0	0	2,713
		0	17	0	349	0	0	0	891
637	42	0.9	745	0.4	1	149	1.8	16	2,713
		0	17	0.4	0	0	0	4	891
637	42	0.4	745	0.3	0	149	0	10	2,713
		0	17	0.3	0	0	0	4	891
637	42	1.9	745	0.7	1	149	1.8	26	2,713
		0	17	0.7	0	0	0	8	891

第四表 肺結核患者卜勤

局別	勤務年限	一年以内		一年乃至二年		二年乃至三年	
		男女別	計	男女別	計	男女別	計
遼	信 {男女}	1 0	1	0 0	0	0 1	1
奉北	技術官 {男女}	2 0	2	0 0	0	0 0	0
奉北	郵便 {男女}	1 1	2	0 0	0	0 0	0
奉北	電信 {男女}	1 0	1	0 0	0	0 0	0
新奉	竹 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
奉	中 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
彰	化 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
嘉	義 {男女}	0 0	0	0 0	0	1 0	1
奉	南 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
高	雄 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
屏	東 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
澎	湖 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
淡	水 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
基	陸 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
花	港 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0
奉	東 {男女}	0 0	0	1 0	1	1 0	1
總計	{男女}	5 1	6	1 0	1	2 1	3

務年限卜ノ關係

三年乃至五年		五年乃至十年		十年以上		總計	
男女別	計	男女別	計	男女別	計	男女別	計
0 0	0	1 2	3	1 0	1	3 3	6
2 0	2	2 0	2	0 0	0	6 0	6
1 1	2	2 3	5	1 0	1	5 5	10
0 0	0	0 0	0	0 0	0	1 0	1
0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0
0 0	0	0 0	0	1 0	1	1 0	1
1 0	1	0 0	0	0 0	0	1 0	1
0 0	0	0 0	0	0 0	0	1 0	1
0 0	0	0 0	0	1 0	1	1 0	1
0 0	0	1 0	1	0 0	0	1 0	1
1 0	1	0 0	0	0 0	0	1 0	1
0 0	0	0 0	0	1 0	1	1 0	1
0 0	0	1 0	1	0 0	0	1 0	1
1 0	1	0 0	0	0 0	0	1 0	1
0 0	0	0 0	0	0 0	0	2 0	2
8 1	7	7 5	12	5 0	5	26 6	34

第八表(1) 勤務年限別、局別、性

局別、健否別	勤務年限		一年以內		一年乃至二年		二年乃至三年	
	男女別	計	男女別	計	男女別	計	男女別	計
遞 信	健康者 {男女}	84 27	111	45 32	77	36 14	50	
	現症者 {男女}	4 1	5	3 0	3	4 1	5	
臺 北 技 術 官	健康者 {男女}	21 2	23	23 0	23	12 0	12	
	現症者 {男女}	6 0	6	2 0	2	1 0	1	
臺 北 郵 便	健康者 {男女}	25 45	70	58 19	77	22 14	36	
	現症者 {男女}	4 4	8	5 3	8	5 4	9	
臺 北 電 信	健康者 {男女}	26 0	26	18 1	19	21 0	21	
	現症者 {男女}	5 0	5	0 0	0	1 1	2	
新 竹	健康者 {男女}	8 7	15	10 5	15	8 2	10	
	現症者 {男女}	7 1	8	5 2	7	1 4	5	
臺 中	健康者 {男女}	41 31	72	5 15	20	13 5	18	
	現症者 {男女}	7 12	19	1 7	8	5 3	8	
彰 化	健康者 {男女}	6 11	17	3 3	6	4 3	7	
	現症者 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0	
嘉 義	健康者 {男女}	16 22	38	2 3	5	9 10	19	
	現症者 {男女}	3 5	8	1 0	1	3 3	6	
臺 南	健康者 {男女}	0 0	0	0 0	0	0 0	0	
	現症者 {男女}	30 18	48	30 15	45	20 14	34	

別健康者卜現症者統計

三年乃至五年		五年乃至十年		十年以上		總 計		
男女別	計	男女別	計	男女別	計	男女別	計	%
67 32	99	84 26	110	109 11	120	425 142	567	93.1
10 1	11	10 5	15	9 0	9	34 8	42	6.9
33 0	33	52 0	52	47 0	47	188 2	190	90.5
4 0	4	4 0	4	3 0	3	20 0	20	9.5
56 45	101	94 42	136	49 16	65	304 181	485	88.2
12 9	21	7 10	17	0 2	2	33 32	65	11.8
24 2	26	53 0	53	29 0	29	171 3	174	90.6
5 0	5	0 0	0	0 0	0	17 1	18	9.4
8 4	12	17 6	23	11 2	13	62 26	88	60.3
5 1	6	11 3	14	18 0	18	47 11	58	39.6
20 7	27	46 12	58	33 0	33	158 70	228	80.9
3 3	6	7 2	9	4 0	4	27 27	54	19.1
14 6	20	7 2	9	17 0	17	51 25	76	90.5
3 0	3	2 0	2	2 1	3	7 1	8	9.5
23 8	31	23 8	31	16 1	17	89 52	141	82.0
3 3	6	4 1	5	4 1	5	18 13	31	18.0
0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0.0
28 18	44	55 20	75	45 3	48	214 81	295	100.0

第八表(2) 勤務年限別、局別、性

局別	健康者	現症者	勤務年限		一年以內		一年乃至二年		二年乃至三年		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
高	健康者	男	20		31	18		23	17		20
			女	11			5		3		
	現症者	男	0		2	3		3	0		0
			女	2			0		0		
屏	健康者	男	7		16	6		16	3		4
			女	9			10		1		
	現症者	男	0		0	1		1	0		0
			女	0			0		1		0
澎	健康者	男	11		17	1		3	1		2
			女	6			2		1		
	現症者	男	2		2	0		0	0		0
			女	0			0		0		
淡	健康者	男	4		6	8		0	5		7
			女	2			1		2		
	現症者	男	1		1	2		2	0		0
			女	0			0		2		0
基	健康者	男	25		42	14		22	14		22
			女	17			8		8		
	現症者	男	9		14	4		8	6		10
			女	5			4		4		
花	健康者	男	3		7	3		3	2		2
			女	4			0		0		
	現症者	男	1		1	0		0	0		1
			女	0			0		1		
茶	健康者	男	3		7	2		2	2		3
			女	4			0		1		
	現症者	男	3		4	3		5	4		7
			女	1			2		3		
總計	健康者	男	300		488	210		320	169		233
			女	198			104		64		
	現症者	男	88		132	50		93	50		88
			女	44			33		38		

別健康者ト現症者統計

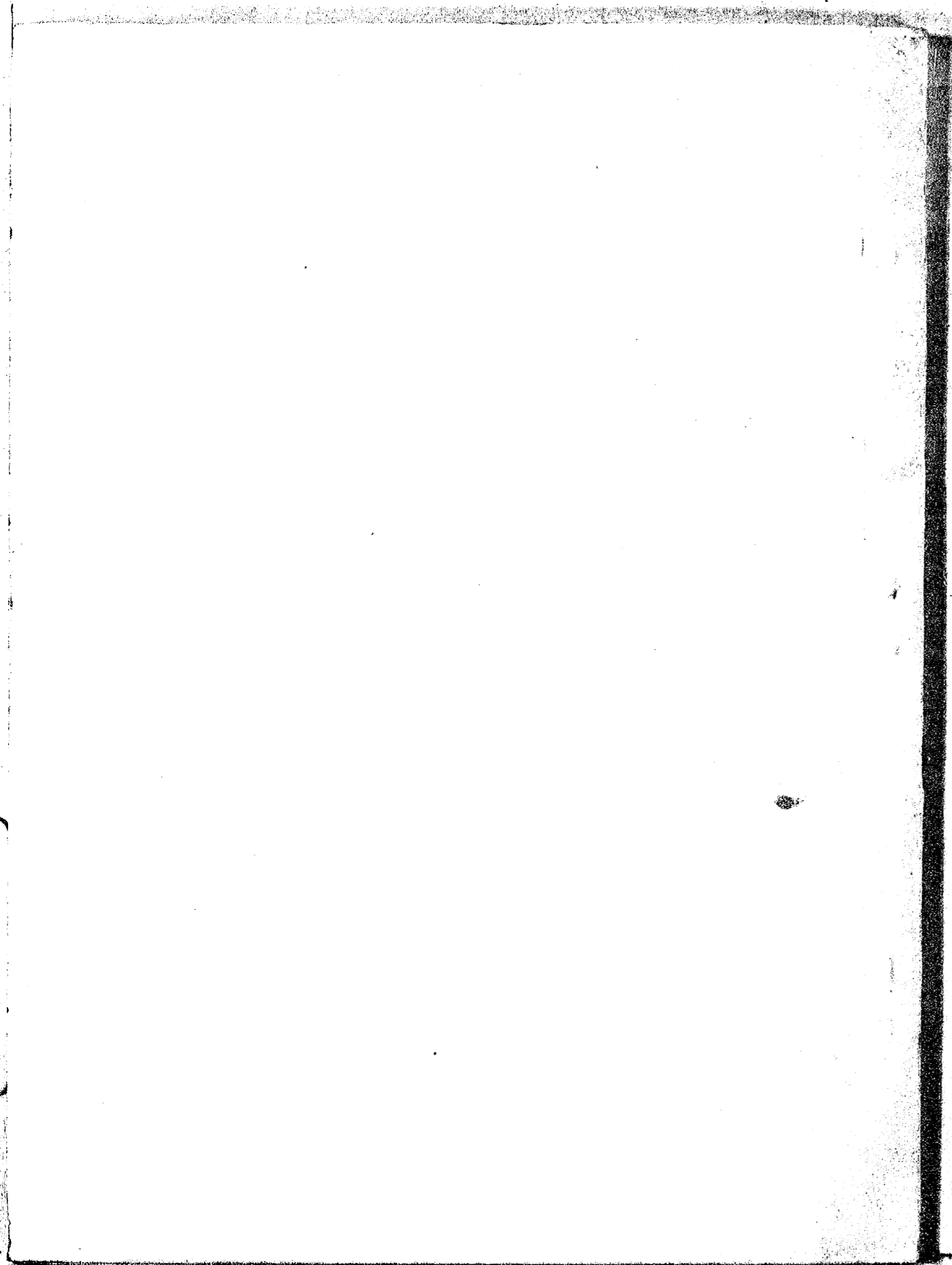
局別	健康者	現症者	三年乃至五年		五年乃至十年		十年以上		總計					
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	%		
													男女別	計
高	健康者	男	28		29	58		68	37		37	178	208	93.2
			女	1			8			0			28	
	現症者	男	0		0	6		8	2		2	11	15	6.8
			女	0			2			0		4		
屏	健康者	男	10		19	10		13	16		18	52	86	92.5
			女	9			3			2		34		
	現症者	男	1		2	2		2	2		2	6	7	7.5
			女	1			0			0		1		
澎	健康者	男	9		9	11		12	20		21	58	64	90.1
			女	0			1			1		11		
	現症者	男	1		1	1		1	3		3	7	7	9.9
			女	0			0			0		0		
淡	健康者	男	6		8	13		14	13		14	49	58	90.6
			女	2			1			1		9		
	現症者	男	0		0	1		1	2		2	6	6	9.4
			女	0			0			0		0		
基	健康者	男	28		38	81		95	71		72	238	291	78.7
			女	10			14			1		58		
	現症者	男	10		19	20		26	24		27	79	104	26.8
			女	3			6			3		25		
花	健康者	男	14		28	24		38	24		25	70	98	90.7
			女	14			0			1		28		
	現症者	男	1		2	2		3	3		3	7	10	9.3
			女	1			1			0		3		
茶	健康者	男	4		4	7		8	13		13	31	37	46.8
			女	0			1			0		6		
	現症者	男	5		6	14		16	4		4	33	42	53.2
			女	1			2			0		9		
總計	健康者	男	344		484	580		718	505		541	2,114	2,780	78.1
			女	140			183			89		675		
	現症者	男	97		136	152		204	119		129	566	782	21.9
			女	39			52			10		216		

25x

32x

25x





25x □

32x □

25x